

MieMu

みえむ

2018

No.

05

三重県総合博物館資料叢書

Mie Prefectural Museum Collection Report No.05

三重県総合博物館

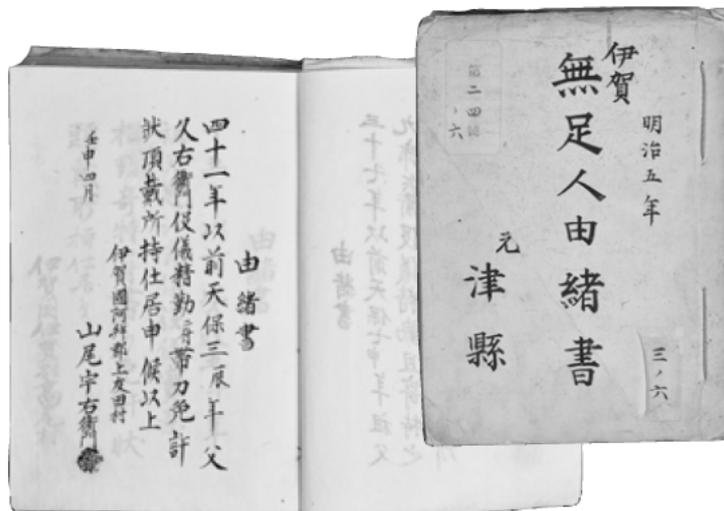
MieMu: Mie Prefectural Museum, Japan



1. 伊賀無足人由緒書 (全三冊)



2. 伊賀無足人由緒書 (壹)



3. 伊賀無足人由緒書 (参)

伊賀無足人由緒書

はじめに

三重県総合博物館 (MieMu) は、開館五年目を迎え、日頃からたくさんの方々に当館をご利用いただき、深く感謝申し上げます。

さて、当館では、企画展等の図録をはじめ、博物館研究紀要、資料叢書、情報誌、年報等の刊行物を発刊して、みなさまに当館の活動を知っていただき、ご利用していただけるよう日々取り組みを進めております。また、館内の資料閲覧室では、歴史的公文書や古文書等の歴史史料や自然分野の標本など実物資料の閲覧、活用をしております。

当館の調査研究活動の一環として発刊しております『三重県総合博物館資料叢書』は、公文書館機能を持つ当館の所蔵資料をはじめ、三重の自然と歴史・文化に関する資料についての資料調査や史料翻刻を行い、その成果を刊行してみなさまの利用に供するものです。

資料叢書 No. 01 から No. 04 までは、津藩に関する史料や当館所蔵文書から資料を抽出し翻刻しました。本年度は、資料叢書 No. 01 で翻刻した「伊賀無足人取調帳」の本文にあたる「伊賀無足人由緒書」を翻刻することとしました。近年、資料閲覧にあたり、先祖捜しをする方が増え、その中には先祖が無足人だったとの伝承をお持ちの方も来館されます。そんな時に、「活字化された由緒書があれば」というお声を頂戴することがあり、そのことも含めて当館所蔵の基礎資料として利用していただければとの思いも込めて翻刻しました。

紙幅の関係で、「伊賀無足人由緒書」の翻刻だけとなりましたが、今後、「伊勢無足人由緒書」についても活字化を進めてまいりたいと考えております。いずれにしても、これらの資料は、先祖捜しはもちろん、津藩研究や三重県の歴史・文化の基礎研究の貴重な史料となるものと考えております。

今後とも、多彩で魅力的な博物館づくりを目指してまいりますので、みなさまの温かいご支援とご協力をいただきますよう、心よりお願い申し上げます。

平成三十一年三月

三重県総合博物館

館長 大野 照文

目次

口 絵

はじめに

目 次

細目次

凡 例

伊賀無足人由緒書 壹

伊賀無足人由緒書 貳

伊賀無足人由緒書 参

資料解説

あとがき

口絵目次

伊賀無足人由緒書(全三冊)

伊賀無足人由緒書(壹)

伊賀無足人由緒書(参)

細目次

巻

龜井政之助 (羽根村)	2	町井祐三郎 (枅川村)	7	市田伊右衛門 (治田村)	12	佐々木又左衛門 (新堂村)	16
森田彌兵衛 (猪田村)	2	瀧 久馬三郎 (瀧村)	8	山村弥七良 (新田村)	12	大井治助 (楯岡村)	16
山内直治郎 (勝地村)	3	山内藤九郎 (勝地村)	8	山下寛之介 (佐那具村)	12	西田傳助 (中柘植村)	16
吉住平治 (北山村)	3	山内清兵衛 (勝地村)	8	木澤勘助 (佐那具村)	12	小林久内 (中柘植村)	16
嶋地源治 (沖村)	3	貝野弥左工門 (才良村)	8	寺嶋忠左衛門 (佐那具村)	12	柘植嘉平太 (上柘植村)	16
東瀬彦蔵 (古郡村)	3	藤山庄右衛門 (上神戸村)	8	宮川十郎兵衛 (西条村)	13	柘植平内 (上柘植村)	17
新 一哉 (阿保村)	3	藤山重右衛門 (上神戸村)	9	宮川善三郎 (西条村)	13	福地次郎助 (上柘植村)	17
山崎甚兵衛 (阿保村)	4	中野邦次郎 (比土村)	9	鹿嶋吉之丞 (土橋村)	13	富田立蔵 (上柘植村)	17
瀧 友治良 (瀧村)	4	今中助右衛門 (比土村)	9	宮川隼之介 (圓徳院村)	13	富山久一郎 (上柘植村)	17
菅野直造 (土橋村)	4	穉永多門 (阿保村)	9	高嶋劔助 (服部村)	13	服部利助 (内保村)	17
藤森万助 (小田村)	4	秋永重左衛門 (阿保村)	9	樋口栄次 (大谷村)	13	木津善兵衛 (玉瀧村)	18
藤森源之助 (小田村)	4	城 彌五平 (別府村)	9	稲垣俣蔵 (上野村)	14	中嶋保之輔 (玉瀧村)	18
伊室藤左衛門 (東湯舟村)	5	高田房郎 (下川原村)	10	田山復同 (上野村)	14	上野伊三郎 (朝屋村)	18
鷹森牧太 (田中村)	5	西尾久平 (下川原村)	10	稲垣弥右衛門 (西明寺村)	14	澤田嘉左衛門 (長田村)	18
鷹森文彌 (石川村)	5	山中半右工門 (伊勢地村)	10	竹岡市左衛門 (西明寺村)	14	澤田喜左衛門 (長田村)	18
磯矢直輔 (玉瀧村)	6	松本五右工門 (伊勢地村)	10	海津貞助 (荒木村)	14	岡村重蔵 (野間村)	19
磯矢佐七 (玉瀧村)	6	瀧野丈左工門 (伊勢地村)	11	荒木圓次郎 (荒木村)	15	城戸甚左工門 (音羽村)	19
木津忠右工門 (玉瀧村)	7	中村治右衛門 (界外村)	11	服部ゆく (荒木村)	15	奥谷平左衛門 (西村)	19
岩田岳左衛門 (西湯舟村)	7	杉生三右衛門 (鍛冶屋村)	11	直居庄介 (大野木村)	15	松田清右衛門 (嶋原村)	19
町井索之介 (枅川村)	7	中原磯右衛門 (東谷村)	11	服部武助 (千歳村)	15	富岡庄左衛門 (嶋原村)	19
		石田半三郎 (下郡村)	11	中林吉左工門 (川西村)	15	富岡角内 (嶋原村)	20
		石田又三郎 (下郡村)	11	山路次兵衛 (外山村)	16	吉岡林助 (寺田村)	20
						安岡久左衛門 (野村)	20

中林又右工門 (西三田村)	20	福田彦左衛門 (四十九村)	25	松本嘉左衛門 (上比奈知村)	30	江南彦左衛門 (長屋村)	34
和田吉三郎 (平田村)	20	藤岡宇左衛門 (下之庄村)	25	井上武藏 (柏原村)	31	井上良之輔 (井手村)	35
久保喜八郎 (鳳凰寺村)	20	阿波三左衛門 (上阿波村)	25	菊沢甚之丞 (藏持村)	31	長谷川覺右衛門 (短野村)	35
阿波直三郎 (上阿波村)	21	保田佐兵衛 (中友生村)	25	森田與市 (藏持村)	31	角田半兵衛 (築瀬村)	35
澤 郷右衛門 (上友生村)	21	澤 吉左衛門 (下友生村)	26	岩名利兵衛 (比土村)	31	吉藤清太郎 (矢川村)	35
安場喜三右衛門 (喰代村)	21	百地三郎兵衛 (龍口村)	26	中森常右衛門 (中村)	31	東瀬 濟 (西田原村)	35
山本常之助 (柏野村)	21	小川正八郎 (阿保村)	26	貝増久右工門 (比自岐界外村)	32	武田芳太郎 (薦生村)	36
勝嶋紋左衛門 (下予野村)	21	菊田卯之助 (霧生村)	26	松岡幸右衛門 (南村)	32	萩森喜之助 (丈六村)	36
福喜多辰造 (朝屋村)	22	式		川合周三郎 (柏野村)	32	山地覚之助 (鷹山村)	36
藤岡一百 (朝屋村)	22	藤村五左工門 (北山村)	28	岩嶋右平 (玉瀧村)	32	服部保太郎 (長坂村)	36
高橋勘兵衛 (東村)	22	西尾源之丞 (下川原村)	28	服部榮左衛門 (西湯船村)	32	新 弥八郎 (研川村)	36
中村惣左衛門 (西村)	22	東 九左衛門 (諸木村)	28	安岡久平 (野村)	32	菊永惣治 (猪田村)	36
奥谷臨平 (西村)	22	福森弥三郎 (依那具村)	29	稲田仲助 (山神村)	33	若山九郎右衛門 (新田村)	37
藤谷吉二郎 (西村)	23	岩瀬万太郎 (西明寺村)	29	松村大三郎 (下友田村)	33	川浪定二郎 (新田村)	37
久保利兵衛 (鳳凰寺村)	23	橋本小右衛門 (御代村)	29	川合順藏 (下友田村)	33	貝増勝太郎 (北自岐界外村)	37
岡山平兵衛 (出後村)	23	鷹森藤兵衛 (馬場村)	29	川合久治 (下友田村)	33	松生武藏 (桂村)	37
横矢祐平 (長瀬村)	23	矢口儀兵衛 (玉瀧村)	29	稲増庄重郎 (下友田村)	33	腰山藤九郎 (摺見村)	37
井上久太郎 (神屋村)	23	勝矢善四郎 (嶋原村)	29	村嶋專藏 (浅宇田村)	33	柘植八左工門 (上柘植村)	37
長橋藤次郎 (安部田村)	24	松生吉兵衛 (嶋原村)	30	西尾清四郎 (出後村)	34	川崎吉兵衛 (玉瀧村)	38
生悦住八兵衛 (夏見村)	24	福田六三郎 (阿拝郡)	30	大井健次郎 (畑村)	34	木津善藏 (玉瀧村)	38
竹岡伊兵衛 (岡田村)	24	大道寺慶之輔 (下比奈知村)	30	惠村重郎右衛門 (猿野村)	34	廣瀬四郎右衛門 (玉瀧村)	38
森永小太郎 (木興村)	24	吉住勝太郎 (下比奈知村)	30	深山源右衛門 (夏見村)	34	中嶋藤治郎 (玉瀧村)	38
中 喜十郎 (法華村)	25			森 松太郎 (青蓮寺村)	34	奥 源治郎 (玉瀧村)	38

中田專助(中友田村)……………	38	森下甚三郎(小田村)……………	42	嶋地喜藏(沖村)……………	46	荻田治兵衛(下神戸村)……………	50
中井藤三郎(平田村)……………	39	秋田政左衛門(千歳村)……………	42	稻森市次郎(上神戸村)……………	46	岩野彦左工門(柏尾村)……………	50
富嶋庄七(富岡村)……………	39	川合庄八(柏野村)……………	43	永濱忠太(上神戸村)……………	46	本多久左衛門(老川村)……………	50
濱田周藏(真泥村)……………	39	松尾啓藏(上柘植村)……………	43	藤井源一郎(上神戸村)……………	47	若山周平(老川村)……………	50
大中道利兵衛(下比奈知村)……………	39	松尾辰次良(上柘植村)……………	43	東勢彦七(右郡村) ⁵ ……………	47	稻田彦作(種生村)……………	50
吉田廣助(神屋村)……………	39	高森重治郎(田中村)……………	43	岩名彦治良(阿保村)……………	47	川上瀬平(川上村)……………	51
生悦住達三(夏見村)……………	39	増井卯助(木興村)……………	43	重藤儀左工門(阿保村)……………	47	豊濱権内(湯屋谷村)……………	51
堀川喜三郎(瀧ノ原村)……………	40	小澤新四郎(長田村)……………	43	中内陽慶(別符村)……………	47	稻森七右衛門(湯屋谷村)……………	51
堀内健兵衛(瀧ノ原村)……………	40	城戸半左衛門(音羽村)……………	44	山本武兵衛(伊勢地村)……………	47	中井明吉良(市部村)……………	51
川崎信藏(布生村)……………	40	廣山久治郎(音羽村)……………	44	山本善十郎(伊勢地村)……………	48	中井吉之丞(市部村)……………	51
岸本平次郎(夏秋村)……………	40	日根野傳左工門(西村)……………	44	福森利左衛門(依那具村)……………	48	中井重左工門(市部村)……………	51
山村六十郎(北出村)……………	40	奥谷多右工門(西村)……………	44	福森利三良(依那具村)……………	48	服部恒之介(佐那具村)……………	51
大久保庄右衛門(南出村)……………	40	吉岡鏢吉(一之宮村)……………	44	龜山壯太郎(新田村)……………	48	服部敬三良(佐那具村)……………	52
松生新右衛門(鵜山村)……………	41	山出市郎兵衛(東条村)……………	44	川口清平(新田村)……………	48	松井久助(佐那具村)……………	52
中野三五郎(中村)……………	41	山出善六(東条村)……………	45	川口耕平(新田村)……………	48	松本崑兵衛(西条村)……………	52
廣岡文三郎(農人町)……………	41	澤平治郎(川東村)……………	45	高尾周八郎(高尾村)……………	49	吉川新兵衛(西条村)……………	52
上野彌平治(羽根村)……………	41	城忠三郎(上友田村)……………	45	奥田善六(高尾村)……………	49	園川專太郎(圓徳院村)……………	52
川口清次(新田村)……………	41	福川重治郎(千戸村)……………	45	澤野久逸郎(中村)……………	49	吉田利兵衛(服部村)……………	52
松永元助(山出村)……………	41	福川喜十郎(千戸村)……………	45	澤野逸平(中村)……………	49	稻住清左衛門(大谷村)……………	53
森嶋龜之介(上予野村)……………	42	中森半兵衛(畑村)……………	45	中野庄右衛門(中村)……………	49	杉森与七(大谷村)……………	53
岡町平吉(佐那具村)……………	42	松山八左衛門(下阿波村)……………	46	上杉嘉助(妙樂寺村)……………	49	富嶋利助(農人町)……………	53
町野平左工門(佐那具村)……………	42	谷岡多七郎(下阿波村)……………	46	浅野文右工門(岡波村)……………	49	樽井又五郎(農人町) ⁶ ……………	53
高嶋武兵衛(服部村)……………	42	町井象作(柘川村)……………	46	浅野甚右衛門(岡波村)……………	50	廣部惣吉(農人町)……………	53

奥瀬平次郎 (農人町)	53	磯矢甚右衛門 (玉瀧村)	57	平鋪善太郎 (川合村)	61	永井柳喜 (出後村)	65
田中嘉兵衛 (農人町)	54	木津善治郎 (玉瀧村)	57	稻垣佐右衛門 (波敷野村)	61	前川吉右衛門 (下友生村)	65
木津傳左工門 (大野木村)	54	北川榮治郎 (玉瀧村)	58	松山祐平 (東条村)	61	山本庄助 (上友生村)	65
今岡金治 (大野木村)	54	中林儀左衛門 (玉瀧村)	58	倉田佐市 (東條村)	62	池田三右衛門 (喰代村)	65
福西平兵衛 (川西村)	54	岩嶋理三郎 (玉瀧村)	58	稻森榮治郎 (山神村)	62	吉住君平 (喰代村)	66
橋本玄意 (御代村)	54	服部甚蔵 (西湯船村)	58	北原清右衛門 (坂之下村)	62	北村喜三郎 (甲野村)	66
山路周三郎 (外山村)	54	菊森忠右衛門 (西湯船村)	58	高嶋文五郎 (下柘植村)	62	西尾又八 (甲野村)	66
山本脩齋 (柏野村)	55	福喜多小左工門 (朝屋村)	58	松本甚七 (下柘植村)	62	岡森弥兵衛 (中村)	66
川合清一郎 (柏野村)	55	福喜多守平 (朝屋村)	59	服部小平次 (下柘植村)	62	廣田八右衛門 (下阿波村)	66
仁保喜内 (新堂村)	55	若林与治兵衛 (長田村)	59	勝見庄次良 (上村)	63	中瀬主賢 (真泥村)	66
山崎傳蔵 (楯岡村)	55	川村啓治 (東村)	59	桑原平吉 (上友田村)	63	日根野喜助 (蓮池村)	67
藤寫万次郎 (中柘植村)	55	川村新治郎 (東村)	59	深井吉兵衛 (中友田村)	63	稻葉壽仙 (蓮池村)	67
柘植健作 (上柘植村)	55	川村治右工門 (東村)	59	川合徳治郎 (下友田村)	63	池田喜市 (蓮池村)	67
富山啓五郎 (上柘植村)	56	本城善三郎 (野間村)	59	宮田庄蔵 (千貝村)	63	馬岡清三郎 (奥馬野村)	67
橋本仙徳 (上柘植村)	56	勝矢善蔵 (島原村)	60	大矢九郎兵衛 (丸柱村)	63	横矢孝右衛門 (長瀬村)	67
小倉芳右衛門 (東湯船村)	56	池田周碩 (島原村)	60	秋本正意 (槇山村)	64	松山七兵衛 (蔵持村)	67
伊室仲助 (東湯船村)	56	福永重五郎 (島原村)	60	秋田治右衛門 (槇山村)	64	副野小三郎 (薦生村)	68
藤森清兵衛 (田中村)	56	徳永久兵衛 (島原村)	60	井岡儀右衛門 (比曾河内村)	64	澤 佐治右衛門 (夏見村)	68
高森七右衛門 (田中村)	56	中村浅右衛門 (羽根村)	60	澤井源治郎 (波野田村)	64	深山伊左衛門 (夏見村)	68
池田安兵衛 (馬場村)	57	榎並吉三郎 (高畑村)	60	和田庄兵衛 (平田村)	64	藤森多七 (丈六村)	68
百田九郎兵衛 (石川村)	57	稻森作治郎 (一之宮村)	61	蛭沢平八 (上阿波邨)	64	藤森益次郎 (丈六村)	68
川崎藤五郎 (玉瀧村)	57	稻打玄秀 (西之沢村)	61	福井庄五郎 (上阿波邨)	65	堀井重郎兵衛 (丈六村)	68
磯嶋敷右衛門 (玉瀧村)	57	奥 八右工門 (山畑村)	61	谷口嘉右衛門 (上阿波村)	65	堀川源三郎 (瀧原村)	69

井上嘉七郎 (井手村) ……………	69	家岳平治 (西之沢村) ……………	75	吉川仙右衛門 (菖蒲池村) ……………	79	松村養斬 (馬田村) ……………	82
生田三右衛門 (黒田村) ……………	69	服部三左工門 (愛田村) ……………	75	中村善之丞 (界外村) ……………	79	安川彌内 (石川村) ……………	83
山崎勇治 (下三谷村) ……………	69	藤田治助 (御代村) ……………	75	川島定次 (蔵持村) ……………	79	宮田小左衛門 (丸柱村) ……………	83
松生利右衛門 (梁瀬村) ……………	69	橋本周次 (御代村) ……………	75	橋本八左工門 (御代村) ……………	79	橋本嘉平治 (丸柱村) ……………	83
杉森寛次郎 (西田原村) ……………	69	服部正平 (川東村) ……………	75	稲増久一郎 (波敷野村) ……………	79	服部又右衛門 (槇山村) ……………	83
参							
船見九蔵 (馬田村) ……………	72	堀内嘉三大 (丈六村) ……………	76	五百田吉兵衛 (川東村) ……………	79	井上多兵衛 (槇山村) ……………	83
山尾宇右衛門 (上友田村) ……………	72	生悦住安治 (夏見村) ……………	76	福地左大夫 (依那具村) ……………	80	内保九平治 (内保村) ……………	83
藤永忠三郎 (高尾村) ……………	72	福地儀兵工 (八幡村) ……………	76	高田治兵衛 (白檜村) ……………	80	小森専蔵 (波野田村) ……………	84
川崎義兵衛 (桂村) ……………	72	福永源治郎 (川西村) ……………	76	大垣平四郎 (大瀧村) ……………	80	澤井源蔵 (波野田村) ……………	84
山口小右衛門 (築瀬村) ……………	73	岡森金石工門 (愛田村) ……………	76	竹村城之助 (音羽村) ……………	80	木津勝左工門 (大野木村) ……………	84
山内佐太郎 (下友田村) ……………	73	園川平右衛門 (圓徳院村) ……………	77	西澤九平 (佐那具村) ……………	80	池沢又七 (界外村) ……………	84
藤岡久兵衛 (丸柱村) ……………	73	嶋岡利兵衛 (別府村) ……………	77	家岳理平治 (西之沢村) ……………	80	廣田喜三太 (喰代村) ……………	84
岡本新平 (丸柱村) ……………	73	大矢恒右衛門 (長瀬村) ……………	77	中林宇蔵 (川西村) ……………	81	服部治部右衛門 (喰代村) ……………	84
沢 正之助 (上友生村) ……………	73	和田恒造 (平田村) ……………	77	中林宇蔵 (川西村) ……………	81	山地庄蔵 (鷹山村) ……………	85
羽後忠右衛門 (布生村) ……………	74	亀井儀右衛門 (山畑村) ……………	77	藤岡甚左衛門 (波敷野村) ……………	81	貝増要治良 (比自岐界外村) ……………	85
井上常右衛門 (神屋村) ……………	74	高嶋幸治郎 (下柘植村) ……………	77	數田教庵 (波敷野村) ……………	81	松井善蔵 (沖村) ……………	85
廣岡重蔵 (長田村) ……………	74	小澤武右工門 (長田村) ……………	78	宮川清右衛門 (西条村) ……………	81	重地嘉右衛門 (上神戸村) ……………	85
阿波喜右衛門 (上阿波村) ……………	74	福川甚左工門 (千戸村) ……………	78	沢村藤三郎 (川東村) ……………	81	山村吉次 (上林村) ……………	85
谷岡儀右衛門 (下阿波村) ……………	74	福川喜三右工門 (千戸村) ……………	78	北原小三郎 (坂之下村) ……………	82	中井庄右衛門 (上予野村) ……………	85
安場定之助 (喰代村) ……………	74	杉本儀一郎 (廣瀬村) ……………	78	藤井瀧之助 (東湯船村) ……………	82	松村菊平 (桂村) ……………	86
福森治郎右衛門 (千歳村) ……………	75	中西源左衛門 (上神戸村) ……………	78	山尾藤吉 (上友田村) ……………	82	前田惣右衛門 (東谷村) ……………	86
		山中金治 (安場村) ……………	78	尾崎七左衛門 (上友田村) ……………	82	中岡孫六 (市部村) ……………	86
				深井芳三郎 (中友田村) ……………	82	藤山慶次郎 (上之庄村) ……………	86

横矢佐助 (長瀬村)	86	伊室甚助 (東湯船村)	90	鈴木柳蔵 (高尾村)	94
生田良蔵 (黒田村)	86	岩田久太 (西湯船村)	90	古城嘉市 (高尾村)	94
富山茂助 (黒田村)	86	田中六右工門 (長田村)	90	宮園孫治郎 (高尾村)	94
山下源兵衛 (西田原村)	87	藤榎小右工門 (長田村)	91	松下柳桂 (猪田村)	94
邸岡三八 (農人町)	87	上野七太夫 (朝屋村)	91	廣田源一郎 (猪田村)	95
上田庄八 (農人町)	87	竹岡嘉左工門 (東村)	91	勝島嘉造 (下予野村)	95
高島勘右衛門 (服部邸)	87	本城宇平次 (東三田村)	91	市田竹造 (治田村)	95
濱瀬治右衛門 (千歳村)	87	川野喜三右工門 (西山村)	91	神山謙造 (上之庄村)	95
木澤正右工門 (佐那具村)	88	平地健助 (島原村)	91	川上七四郎 (下小波田村)	95
福永源五郎 (川西村)	88	礮矢茂三郎 (玉瀧村)	92	中森與平太 (市部村)	95
谷村友三郎 (川西村)	88	清水金吾 (大野木村)	92	福永久右衛門 (瀧原村)	95
野田庄平 (愛田村)	88	富澤久左工門 (大野木村)	92	井上茂三郎 (神屋村)	96
藤井銃太郎 (川合村)	88	福川喜平治 (千戸村)	92	堀内新次郎 (丈六村)	96
木村玄湛 (川合村)	88	小澤寛治郎 (下友生村)	92	山下庄兵衛 (平田村)	96
谷口清一郎 (土橋村)	89	曾我宇平太 (上友生村)	92	米岡弥蔵 (下阿波村)	96
勝井藤兵衛 (土橋村)	89	沢田忠次郎 (上友生村)	93		
奥知重治郎 (山神村)	89	百地三之丞 (喰代村)	93		
樋口栄専 (大谷村)	89	福岡兵右衛門 (中馬野村)	93		
川村兵右工門 (下柘植村)	89	貝増柳貞 (比自岐界外村)	93		
笹嶋清兵衛 (上柘植村)	89	大北彦五郎 (下神戸村)	93		
西尾平左衛門 (小杉村)	89	山本芳次郎 (伊勢地村)	93		
松山貞一郎 (小杉村)	90	松室繁三郎 (霧生村)	94		
松山藤四郎 (小杉村)	90	大原善次 (高尾村)	94		

凡 例

一、本冊は、『三重県総合博物館資料叢書』No.05として、三重県総合博物館所蔵の「三重県行政文書」から「伊賀無足人由緒書」三冊を翻刻したものである。

一、史料の収録に当たっては、編さんの都合上、原史料の意味を損なわない程度に以下のように取り扱った。

(1) 史料を読みやすくするために、読点・中黒点を適宜施した。

(2) 漢字は固有名詞を除き常用漢字を原則として使用したが、俗字・異体字・略字等はそのまま使用したものもある。

(3) 変体仮名は平仮名に改めたが、助詞に用いられている「而(て)」「江(え)」「茂(も)」「者(は)」「与(と)」はそのままとした。なお、合字は方のみを生かした。

(4) 誤字・当て字は原則としてそのままとしたが、意味の取りにくいものは(ママ) (―) (―カ) と注記した。また、脱字・衍字は(―脱) (―脱カ)、(衍) (衍カ) と注記した。

(5) 判読不能文字については、□「」で表記し、その原因が破損・虫損・摩滅による場合は、それぞれ(破損) (虫損) (スレ) と注記し、文字が推定できるものは(―) (―カ) で示した。

(6) 史料に貼紙をして訂正した箇所があるが、それについての表記は省略した。

(7) 欠字・平出・台頭は原則原史料とおりとした。

(8) 人名・地名等、編さんにあたっての注記は活字を小さくして() を付した。

一、本冊の本文の翻刻・校合・編集は、三重県総合博物館調査・資料情報課及び経営戦略広報課藤谷彰・太田光俊・井上有希・山本梨加・植田佳子・服部早希が行った。また、表紙は堀江真季子が、全体の編集は藤谷彰が作業を行った。

伊賀無足人由緒書 壹

(表紙)

明治五年

〔貼紙〕
「三ノ四」

伊賀
無足人由緒書

〔貼紙〕
「第一四号
ノ四」
元
津県

(中扉)

伊賀
無足人由緒書

〔朱書〕
「壹」
元
津県

由緒書

一字多天皇後胤佐々木三良源盛綱之末裔ニテ、本国江州甲賀郡ニ住

居仕、^{十代先}龜井長太夫当国阿拝郡山畑邑エ引越、其後寛永九申年伊賀

郡羽根村エ出張、帯刀免許郷士ニテ大庄屋役被仰付、引続相勤申

候、其後依勤功文政元戊寅年地士卜御改之許状所持仕候、尤近年
御軍備御用相勤申候、以上

伊賀郡羽根村地士

壬申三月

龜井政之助(印)

由緒書

阿保親王第五太子在原業平朝臣ノ末裔ニテ、近江国滋賀郡大津駅ニ
居住之処、当国ニ所縁有之来住、元祖森田浄雲在原重平以来帯刀免
許之郷士、六代之祖重澄御軍備之砌、鎗一筋・馬一疋・家来十人召
連御供仕度段奉窺候処、御聞届ニ相成寄特之至、尤旧家依之地合袖
着用不苦、猶旅行之節絹布可為勝手トノ御免書頂載仕御座候処、宝
曆九乙卯年火難之砌焼失、今以無御座候、其後文政元戊寅年右郷士
無足人等御改之許帖所持仕居、猶又八代以前重利ヨリ当代彌兵衛迄
代々大庄屋役被仰付連綿相勤、且近年御軍備御用等モ相勤申候、祖
先重平ヨリ当代迄十口代相続仕居申候、以上

伊賀郡猪田村無足人

壬申三月

森田彌兵衛(印)

由緒書

先祖当村住ニ御座候処、宝永七年馬耆疋・鎗耆筋・下人五人ニ而御軍備之節、御供仕度段奉伺、其節帶刀免許之郷士ニ被仰付、既ニ文政元戊寅年右郷士無足人ト御改之許状所持仕居候、尤近年御軍備御用相勤申候、以上

伊賀郡勝地村無足人

壬申三月

山内直治郎(印)

由緒書

先祖以来正徳四甲午年馬耆疋・鎗耆筋・下人五人ニ而御軍備之砌、御供仕度旨御願申上、帶刀御免許之郷士ニ御座候、然ルニ文政元戊寅年右郷士無足人と御改許状所持仕居申候、以上

伊賀郡北山村無足人

壬申三月

吉住平治(印)

由緒書

往古より当村住ニテ鎗耆筋・下人三人ニ而御軍備之節、御供仕度段御願申上、其節帶刀御免許被仰付、則文政元戊寅年右郷士無足人

と御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用等茂相務申候、以上

伊賀郡沖村無足人

壬申三月

嶋地源治(印)

由緒書

往古より当国ニ住シ、宝永七年馬耆疋・鎗耆筋・下人五人ニ而御軍備之節、御供仕度段御願申上、其節帶刀免許之郷士ニ被仰付、然ル処文政元戊寅年右郷士無足人と御改之許状所持仕居申候、以上

伊賀郡古郡村無足人

壬申三月

東瀬彦蔵(印)

由緒書

一先祖大江之末裔ニ而爾今引統阿保親王御旧跡支配仕候、然ル処慶長十三申年 八代先松本重兵衛宅中興更姓へ高山様御狩之砌、御入興御直命ニ熊生捕差上候様蒙仰、則生捕献上仕候所、其節千石格ニ被仰付候得共、御断申上、如已前郷士ニ而相勤申候、其後文政元戊寅年右郷士無足人ト御改許状所持仕候、尤近年御軍備御用相勤申候、以上

伊賀郡阿保村無足人

壬申三月

新一哉(印)

由緒書

先祖菅原氏末裔、数代当村ニ住、十壹代前六左衛門天正度国乱ニ戦死ス、子孫帯刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右無足人卜御改之許状所持仕居候、尤近年御軍用御用相勤申候、以上

由緒書

壬申三月

菅野直造(印)

阿拝郡土橋村無足人

先祖当国名張郡西田原村郷士ニ而天正九年当国乱之節、阿保村江引移リ住居仕居、六代以前年来炮術稽古熟棟^棟仕候、寄特ニ付帯刀御免許郷士ニ被 仰付候、其後文政元戊寅年右郷士無足人と御改御免状所持仕居候、近年御軍用度々相務申候、以上

伊賀郡阿保村無足人

壬申三月

山崎甚兵衛(印)

先祖藤原家之裔孫伊豫国今治之住人、旧領主藤堂様当国へ御入国之砌、本家藤森猪之助御供ニ而引越、当村ニ居住、延宝元丑年分家仕、其已来代々庄屋役相勤居申候、尤筋目帯刀之身分ニ付、宝曆十二年御軍用之節、鎗老筋・下人三人召連御用可相勤御請申上、文政元寅年御改之免許書頂戴仕居申候、以上

由緒書

阿拝郡小田村無足人

壬申三月

藤森万助(印)

往古より当村住ニテ、明和五子年馬老疋・鎗老筋・下人三人ニ而御軍備之節、御供仕度段御願申上、其節帯刀免許被 仰付、則文政元戊寅年右郷士無足人と御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用等茂相務申候、以上

由緒書

伊賀郡瀧村無足人

壬申三月

瀧 友治良(印)

先祖藤原家之裔孫伊豫国今治之住人、旧領主藤堂様当国へ御入国之砌、本家藤森猪之助御供ニ而引越、当村ニ居住、延宝八申年分家仕、

其已来大庄屋、又者庄屋役等代々相勤居申候、尤筋目帶刀之身分ニ付、宝曆十二年御軍用之節、鎗老筋・下人三人召連御用可相勤御請申上、文政元寅年御改之免許書頂戴仕居申候、以上

阿拝郡小田村無足人

壬申三月

藤森源之助(印)

由緒書

先祖伊室若狭守重孝末流当国産ニ而今川義元ニ仕、^(駿)俊府江越候処、本国方招ニ依テ義元エ暇ヲ乞、再当国東湯舟村ニ住居罷在候処、天正度国乱之砌落城、爾今伊室之城跡ト唱候是也、其後同所郷士ニ有之処、旧藩様江勤功筋有之、明和四亥年改帶刀免許之郷士ニ而、則文政元寅年相改無足人許状所持仕居、近年所々軍事相勤申候、以上

阿拝郡東湯舟村

壬申三月

伊室藤左衛門(印)

由緒書

一先祖ハ^(堂)御道関白道成卿ト申、今之近衛殿家也、本当国を四郡ニ

而山田郡・阿我郡・名張郡此三郡各地主御坐候而、令知行候処、綾郡一郡地主無之候ニ付、右三郡より横掠仕ん致し候処、綾郡百姓三郡へ降参不仕、則到京師御願申上候処、近衛殿之末子右道成卿御下向ニ相成、依之伊賀四郡四人ニ而令知行候処、天正九年当国大乱之節織田公之軍威ニ百姓致恐懼敗北仕候得者、右道成卿之三男藤田宗家之末葉藤田四郎左衛門宗治一騎粉骨□戰仕候得者、存分孤力信長之武威盛ニして詮方なく三州徳川家へ助ヲ寄罷在候処、其砌徳川家方藤田ヲ鷹森ト相改宗治ヲ重治ト相改当地居住可致旨被仰候処、明年信長落崩ニ相成候ニ付天正十年壬午十二月帰国仕、其後今日迄鷹森家相続仕来り候、然ル処御供無足人頂戴仕候、年曆不分明ニ御坐候、文政元寅年御改之御供無足人御書付并ニ道成卿系図所持仕居候、右之通相違無御坐候、以上

阿拝郡田中村無足人

壬申三月

鷹森牧太(印)

由緒書

一先祖者^(堂)御道関白道成卿之三男藤田宗家之三男高森宗則、石川村へ城ヲ築キ住居有之候処、天正年間織田公当国攻襲之節、兵火ニかゝり中繩同様ニ而唯郷士トノミ唱へ青寫山之麓ニ閑居罷在候

処、御当家御先祖 高山君 大通君 了景君等青寫山へ御狂駕(旌力)

之節ハ、毎度御休憩被下候事も御坐候、然ル処享保年間鷹森孫右

衛門卜申者奥村治郎左衛門門弟ニ相成、鉋術鍛練丹誠申候段、

了景君達 御聴、度々御慮被為在、則御褒賞として二人扶持被下、

於郷中ニ無類之誉レ御坐候処、元文三年四月四日右孫右衛門男

子治五右衛門代御上へ拙家南蛮流之鉋術相伝度居候、蒙申上馬一

疋・鉄鉋耆挺・下人五人召連已来君公御供仕度段御願申上候処、

其節御免許被下候御供無足人ニ御坐候、右之通相違無御坐候、以

上

阿拝郡石川村無足人

壬申三月

鷹森文彌(印)

由緒書

元花山院家ノ庶裔ニテ、平治年中ヨリ当国ニ住居仕、元弘年中 後

醍醐天皇様エ仕エ奉リ、吉野 御遷都後 吉野帝エ仕エ奉リ、南北

御和議ノ後、玉瀧村ノ内領地シ城壘ヲ構住居ノ処、天正年中 織田

信長公兵乱ニヨリ不残焼失ニヲヨヒ、一族家臣引連暫志州鳥羽ニ潜

居シ、其後当国筒井家領地トナリ、是ヨリ当村エ帰リ后又 旧藩様

御領後一族分家シ無足人ノ処、延享年中帯刀免許ノ郷士ニテ文政御

改許状所持仕居候、尤旧城跡モ有之今ニ家臣ノ者拾六戸連綿旧式主
從ノ恩仕居候、以上

阿拝郡玉瀧村

壬申三月

磯矢直輔(印)

由緒書

元花山院家ノ庶裔ニテ、平治年中ヨリ当国ニ住居仕、元弘年中 後

醍醐天皇様エ仕エ奉リ、吉野 御遷都ノ後 吉野帝エ仕エ奉リ、南

北御和議ノ後、玉瀧村ノ内領地シ城壘ヲ構エ住居ノ処、天正年中織

田信長公ノ兵乱ニヨリ残ラス焼失ニヲヨヒ、一族家臣引連レ暫ク志

州鳥羽ニ潜居シ、其後当国筒井家領地トナリ、因テ当村エ帰リ后又

旧藩様御領後一族分家シ帳付無足人之処、六代以前磯矢直輔家ヨ

リ分家シ役儀勤功ニヨリ、文化年中帯刀免許郷士トナリ、其後文政

年中御改書所持仕居候、尤家臣ノ者拾六戸今ニ旧式主從之恩仕居候、

尚又近年来大和浪士追討并山崎戦争其余数度出張相勤申候、以上

阿拝郡玉瀧村

壬申三月

磯矢佐七(印)

由緒書

葛原親王ノ後裔前出羽守平信兼伊賀河合郷ニ居住、時宗ニ至リ同
玉瀧工越シ其子木津越前守宗春、天正年中伊賀乱ノ節ニ敗北焼打ニ
相成山城ノ国ニ仮居シテ後、玉瀧工帰リ居住ス、六代以前享保年中
木津善兵衛方ヨリ分家仕、其後炮術出精仕右奇持ニヨリ、天明五已
年十一月帯刀免許ノ郷士ニ被仰付候、則文政元寅年御改許状所持仕
居申候、以上

阿拝郡玉瀧村

壬申三月

木津忠右エ門（印）

一忠仁公十八代後胤ニ而廣田五郎左衛門尉氏信藤原姓江州池田村之

郷士ニ而弘安頃宝徳年中ニ津岩田ニ引移リ姓ヲ岩田ト更四代住居、

新左衛門保房十五代已前永正年中ニ当国玉瀧村ニ引移リ、十三代

已前弥輔・保親ト申者天文年中ニ弟興治郎ト申者ニ玉瀧村家宅相

譲リ置湯舟村江来住、六代目岩田越前守天正九年伊賀乱之砌蒲生

氏郷当国討入候節、玉瀧郷ニ而戦争討死仕候、其後六代已前御供

無足人ニ被仰付廣田五郎左衛門尉氏信ノ当代迄二十六代ニ相成申

候

右由緒荒々奉申上候、以上

阿拝郡西湯舟村無足人

壬申三月

岩田崑左衛門（印）

由緒書

先祖ハ人皇五十六代

清和天皇十七代末裔上野国井丁田城主新田左近衛権少将義宗、故有

テ伊賀国阿拝郡木興村江引移転、新田氏ヲ改井丁田氏義宗三男太郎

弾正貞政転、井丁田改町井氏帯刀免許之郷士ニ御座候、貞政九代武

右衛門貞保天和二壬戌年伊賀郡枅川村江引移、則文政元戊寅年、右

郷士無足人ニ御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、

以上

伊賀郡枅川村無足人

壬申三月

町井索之介（印）

由緒書

先祖ハ新田義貞之末裔ニ而故有テ町井と改、伊賀郡枅川村江引移、

往古方帯刀免許之郷士ニ御座候処、文政元寅年右郷士無足人と御改

許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

壬申三月
伊賀郡枅川村無足人
町井祐三郎(印)

士ニ御座候、文政元寅年御改御奉書頂戴仕居申候、以上
伊賀郡勝地村無足人
壬申三月
山内清兵衛(印)

由緒書

往古ヨリ当国ニ住シ瀧三河守ト申帶刀之郷士ニ御座候而、既ニ文政

由緒書

元寅年右郷士無足人ト御改御奉書頂戴仕居候、以上

先祖貝野九左エ門方ヨリ別家仕、享保十八丑年帶刀免許郷士ニ御座

伊賀郡瀧村無足人

候処、文政元戌寅年右郷士無足人ト御改許状所持仕居候、以上

壬申三月

瀧 久馬三郎(印)

伊賀郡才良村無足人

壬申三月

貝野弥左エ門(印)

由緒書

先祖以来由緒与申書類無御座候ニ付、今以相分リ不申、且帶刀御免

由緒書

許之郷士ニ御座候、文政元寅年御改御奉書頂戴仕居申候、以上

往古方当村ニ住シ帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無

伊賀郡勝地村無足人

足人与御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、已上

壬申三月

山内藤九郎(印)

伊賀郡上神戸村無足人

壬申三月

藤山庄右衛門(印)

由緒書

先祖以来之由緒書類無御座候ニ付、今以相分リ不申帶刀御免許之郷

由緒書

往古方当村ニ住シ帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無
足人与御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、已上

伊賀郡上神戸村無足人

壬申三月

藤山重右衛門(印)

由緒書

一 数代阿保村住居之郷士代々帶刀之者ニ付御免許之處、文政元寅年
御改之御免許^(頂)頭戴仕居候、則近年來之御軍備卜も相勤居申候義ニ
御座候、以上

伊賀郡阿保村無足人

壬申三月

穉永多門(印)

由緒書

先祖ハ佐々木三郎源盛綱末裔之由、伊賀郡羽根村亀井長左工門次男
亀井助大夫享保元丙申年比土村江別家仕、其後故有テ中野与改帶刀
免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年郷士無足人御改之許状所持仕居
候、尤近年御軍事御用相勤申候、已上

伊賀郡比土村

壬申三月

中野邦次郎(印)

由緒書

一 先祖方阿保村住居之郷士ニ而代々帶刀御免許之處、文政元戊寅年
無足人御改之御免許頂戴仕居候ニ付而ハ、則近年來之御軍備等も
成精相勤居申義ニ御座候、以上

伊賀郡阿保村無足人

壬申三月

秋永重左衛門(印)

由緒書

往古方当村ニ住シ帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無
足人与御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

伊賀郡比土村無足人

壬申三月

今中助右衛門(印)

由緒書

先祖平家土族城太郎資永之末裔ニテ、当国別府村ニ住帶刀御免之郷
士ニ御座候、則文政元戊寅年右郷士無足人卜御改許状所持仕居申候、
尤近年御軍備御用相勤申候、以上

伊賀郡別府村無足人

壬申三月

城 彌五平(印)

奉書頂戴仕居申候、以上

伊賀郡下川原村

壬申三月

西尾久平(印)

由緒書

先祖以来何之由緒と申書類今以無御座候得共、帶刀御免郷士既ニ文

由緒書

政元寅年右郷士無足人卜御改之許狀頂戴仕居申候、以上

往古ヨリ当国ニ住シ帶刀免許之郷士ニ御座候得共、先祖ヨリ当代迄

伊賀郡下川原村無足人

之年曆不分明、既ニ文政元寅年御改之許狀頭戴所持仕居候、以上

壬申三月

高田房郎(印)

伊賀郡伊勢地村無足人

壬申三月

山中半右エ門(印)

由緒書

先祖以来之由緒今以不分明、帶刀免許之郷士ニ御座候得共、年久敷

相成候事故年曆不分レ、既ニ文政元寅年御改御奉書頂戴仕御座候、

由緒書

以上

往古ヨリ帶刀免許之郷士ニ御座候而、文政元寅年右郷士無足人与御

伊賀郡下川原村無足人

改之御免許頭戴仕居候、以上

壬申三月

西尾藤内(印)

伊賀郡伊勢地村無足人

壬申三月

松本五右エ門(印)

由緒書

往古ヨリ当村ニ住シ帶刀免許之郷士ニ御座候而、文政元寅年御改御

由緒書

先祖以来帶刀免許之郷士ニ御座候而、既ニ文政元寅年御改之御免許所持仕居候、以上

伊賀郡伊勢地村無足人

壬申三月

瀧野丈左工門(印)

由緒書

従往古当国ニ住シ帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人ト御改許状所持仕居候、尤近年御軍役御用数度相勤申候、以上

伊賀郡東谷村無足人

壬申三月

中原磯右衛門(印)

由緒書

一往古方当村ニ住シ帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人ト御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

伊賀郡界外村無足人

壬申三月

中村治右衛門(印)

由緒書

一桓武天皇太子葛原親王二十八世之末裔之由、伊賀郡下郡村住従往古帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人ト御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

伊賀郡下郡村無足人

壬申三月

石田半三郎(印)

由緒書

一従往古当村ニ住シ帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人等御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

伊賀郡鍛冶屋村無足人

壬申三月

杉生三右衛門(印)

由緒書

一桓武天皇太子葛原親王二十八世之末裔之由、伊賀郡下郡村住従往古帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人ト御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

伊賀郡下郡村無足人

壬申三月

石田又三郎(印)

由緒書

一往古方当村ニ住シ帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人ニ御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

伊賀郡治田村無足人

壬申三月

市田伊右衛門(印)

由緒書

先祖当国帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人与御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡佐那具村無足人

壬申三月

山下寛之介(印)

由緒書

従往古当村住帶刀免許郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

伊賀郡新田村無足人

壬申三月

山村弥七良(印)

由緒書

先祖当国ニ住シ帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人与御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡佐那具村無足人

壬申三月

木澤勘助(印)

由緒書

従往古当村ニ住シ帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人ト御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

伊賀郡上郡村無足人

壬申三月

麻田吉左衛門(印)

由緒書

先祖当国帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人与御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡佐那具村無足人

壬申三月

寺嶋忠左衛門(印)

由緒書

先祖高見王後胤ニ而大永元年当国来住シ、帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人与御改許状所持仕居候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡西条村無足人

壬申三月

宮川十郎兵衛(印)

由緒書

一葛原親王後流ニテ姓平氏也、元江州宮川住人大永元年当国ニ住シ、帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人ト相改許状所持仕居候、代々役儀被仰付相勤居申候、以上

阿拝郡圓徳院村

壬申三月

宮川隼之介(印)

由緒書

先祖当国帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人与御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡西条村無足人

壬申三月

宮川善三郎(印)

由緒書

先祖当国帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人与御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡服部村無足人

壬申三月

高嶋劔助(印)

由緒書

先祖大職冠鎌足公之末裔ニ而当国ニ住シ、帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅歳右郷士無足人ト御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡土橋村無足人

壬申三月

鹿嶋吉之照(印)

由緒書

先祖当国帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人与御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡大谷村無足人

壬申三月

樋口栄次(印)

由緒書

先祖鎌倉權五郎景政方四代梶原刑部尉友景末裔ニ而、天正十七丑年伊賀国江引越住居、帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅歳右郷士無足人御改許帖所持仕居申候、尤先歳方御軍用御用相勤居申候、以上

阿拝郡上野村無足人

壬申三月

稻垣侯藏(印)

由緒書

嗟峨天皇十二代之末裔ニ而、当国ニ住し帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年之右郷士無足人卜御改許状所持仕居申候、尤近年御軍用御用相勤候、已上

阿拝郡上野村無足人

明治五壬申年三月

田山復同(印)

由緒書

先祖当国阿拝郡波鋪野村稻垣伊左衛門景辰三男ニ而、寛延三年方当村住帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人与御改

許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤候、以上

阿拝郡西明寺村無足人

明治五壬申年三月

弥左衛門事 稻垣弥右衛門(印)

由緒書

先祖当村住帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人卜御改許状所持仕居候、以上

阿拝郡西明寺村無足人

壬申三月

竹岡市左衛門(印)

由緒書

先祖伊賀采女類族ニ而、当国住帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人与御改許帖所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡荒木村無足人八郎兵衛事

壬申三月

海津貞助(印)

由緒書

先祖荒木又右衛門末孫ニ而、当国住帯刀免許之郷士ニ御座候、則文
政元寅年右郷士無足人与御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用
相勤申候、以上

壬申三月

直居庄介(印)

阿拝郡大野木村無足人

阿拝郡荒木村無足人

由緒書

荒木圓次郎(印)

先祖伊賀平内左衛門家長之末裔ニ而、当国ニ住シ帯刀免許之郷士ニ
御座候、則文政元寅年右郷士無足人与御改許状所持仕居申候、尤近
年御軍事御用相勤申候、以上

由緒書

阿拝郡千歳村無足人

壬申三月

服部武助(印)

先祖服部平内左衛門末裔ニ而、当国住帯刀免許之郷士ニ御座候、則
文政元寅年右郷士無足人と御改、猶去未年御改許帖所持仕居申候、
以上

阿拝郡荒木村無足人平蔵長女

服部ゆく(印)

先祖由緒不詳候得共、往古ヨリ当国帯刀免許之郷士ニ御座候、則文
政元寅年右郷士無足人ト御改許状所持仕居候、尤近年御軍事御用相
勤候、以上

由緒書

壬申三月

中林吉左エ門(印)

阿拝郡川西村無足人

先祖已来源家之末裔ニ而、帯刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年
右郷士無足人与御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申
候、以上

由緒書

先祖宇田源氏佐々木綱貫末裔ニ而、寛永十七辰年当国ニ住シ帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人与御改許状所持仕居候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

壬申三月

阿拝郡楯岡村無足人

大井治助(印)

阿拝郡外山村無足人

壬申三月

山路次兵衛(印)

先祖田原藤太藤原秀郷之末葉西田次郎左衛門政次当国住シ、帶刀免許之郷士御座候、則文政元寅年右郷士無足人卜御改許状所持仕居候、尤近年御軍事御用相勤候、以上

阿拝郡第五区中柘植村無足人

由緒書

西田傳助(印)

先祖佐々木高綱末葉ニ而、当国ニ住シ帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人卜御改許状所持仕居候、尤近年御軍事御用相勤居候、以上

阿拝郡新堂村無足人

壬申三月

佐々木又左衛門(印)

先祖田原藤太秀郷之末葉ニ而当国住ス、帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人御改許状所持仕居候、尤近年御軍事御用相勤候、以上

阿拝郡第五区中柘植村無足人

壬申五月

小林久内(印)

先祖清和源氏小笠原長清季子大井太郎朝光後胤從五位下但馬守光行嫡内蔵允守光当国ニ住シ、其末葉ニ而帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人卜御改許状所持仕居候、尤近年御軍事御用相勤候、以上

由緒之事

葛原親王十三代之裔彌平兵工尉平宗清当国ニ住メヨリ、世々帶刀免

許ノ郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人御改許状所持仕居候、尤近年御軍事御用相勤候、以上

阿拝郡上柘植村無足人

壬申三月

柘植嘉平太(印)

先祖弥兵衛宗清子孫ニ而、当国ニ住シ帯刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅歳右郷士無足人ト御改許状所持仕居候、尤近歳御軍事御用相勤候、以上

阿拝郡上柘植村無足人

壬申三月

富田立蔵(印)

由緒書

先祖弥平兵衛平宗清末葉ニ而、当国住シ帯刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人ト相改許状所持仕居候、尤近年御軍事御用相勤候、以上

阿拝郡上柘植村無足人

壬申三月

柘植平内(印)

先祖大伴宿祢末葉ニ而、当国ニ住帯刀免許郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人と御改許状所持仕居候、尤近年御軍事御用相勤候、以上

阿拝郡上柘植村無足人

壬申三月

富山久一郎(印)

祖先 葛原親王之裔弥平兵衛平宗清次男福地次郎宗家、或ハ伊豫守ト称シ住於当地子孫世々帯刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人ト御改許状所持仕居候、尤近年御軍事御用相勤居候、以上

由緒書

阿拝郡上柘植村居住無足人

壬申三月

福地次郎助(印)

先祖今岡対馬守ト申ハ平氏ノ末流ニシテ当村ノ内ニテ領地シ住居ノ内天正年中兵火ニ焼亡ニヲヨヒ、其後 旧藩様御領国後御帳付無足人ノ処、延享年中帯刀免許ノ郷士トナリ、文政御改許状所持仕居候、尚又近年来大和浪士追討并所々出張軍事相勤申候、以上

阿拝郡内保村

壬申三月

服部利助(印)

由緒書

先祖已来藤原之家筋当国郷士ニ御坐候処、元和年中無足人と被号平常帶刀御実用之節者、騎馬ニ而御用立可申筈、則文政元戊寅年御改之免許状^(所)持仕居候、已上

由緒書

壬申三月

上野伊三郎(印)

阿拝郡朝屋村無足人

葛原親王ノ後裔前出羽守信兼伊賀河合郷ニ居住、時宗ニ至リ同玉瀧エ越シ、其子木津越前守宗春天正中伊賀乱ノ節焼討ニ相成、山城ノ国ニ仮居シテ後、玉瀧エ歸リ居住ス、旧藩様当国御領ノ後無足人ニ御坐候処、年曆不分明ニ候得共、其後帶刀免許之郷士ニ而、則文政元寅年御改許状所持仕居申候、以上

由緒書

先祖以来源家筋ニ而、当国郷士長田里ニ住居いたし、澤田但馬春光天正年中伊賀大乱之節、信長ニ属居候処、其後藤堂高虎公当国御拝領之後御実用之節者、騎馬ニ而御用立可申筈、則文政元寅年御改之許状所持仕居候、以上

壬申三月

木津善兵衛(印)

阿拝郡玉瀧村

阿拝郡長田村無足人

由緒書

壬申三月

澤田嘉左衛門(印)

先祖当国住人ニ而六代以前延享年中ニ帶刀免許之郷士ニ御坐候、則文政元寅歳相改無足人許状所持仕居申候、然ル所近来大和浪士追討並山崎及戦争数度出張等相勤居申候、以上

由緒書

壬申三月

中嶋保之輔(印)

阿拝郡玉瀧村

先祖以来源家筋ニ而代々帶刀仕居候処、文政元寅年無足人御改之砌、許状頂戴所持仕居候、以上

阿拝郡長田村無足人
壬申三月 澤田喜左衛門(印)

則文政元寅年右郷士無足人と御改正許状所持仕居申候、以上

阿拝郡西村無足人

壬申三月 奥谷平左衛門(印)

由緒書

先祖当国帯刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人卜御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

由緒書

一先祖源三位頼政公之家臣ニ在之、宇治川合戦後城州加茂里居住、其後当国江引移り帯刀免許之郷士ニ在之処、天正年国乱之砌、明委書焼失、然ル処文政元寅年無足人と御改正許状所持仕居、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡野間村無足人

壬申三月 岡村重藏(印)

阿拝郡嶋原村無足人

壬申三月 松田清右衛門(印)

由緒書

先祖当国帯刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

由緒書

阿拝郡音羽村無足人

壬申三月 甚七事 城戸甚左工門(印)

一先祖源三位頼政公之家臣ニ在之、宇治川合戦後城州加茂里居住、其後当国江引移り帯刀免許之郷士ニ在之所、天正年国乱之砌、明委書焼失、然ル処文政元寅年無足人と御改正御許状頂戴仕居申候、以上

由緒書

阿拝郡嶋原村無足人

先祖已来藤原之家筋ニ而、奥谷臨平方別家帯刀免許之郷士ニ御座候、

壬申三月 富岡庄左衛門(印)

由緒書

一先祖源三位頼政公之家臣ニ在之、宇治川合戦後、城州加茂里居住、其後当国江引移リ帯刀免許之郷士ニ在之所、天正年国乱之砌、明委書焼失、然ル処文政元寅年無足人と御改正許状所持仕居、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡嶋原村無足人

壬申三月

富岡角内(印)

由緒書

先祖当国帯刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人卜御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡西三田村無足人

壬申三月

中林又右工門(印)

由緒書

先祖当国帯刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人与御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡寺田村無足人

壬申三月

吉岡林助(印)

由緒書

先祖平氏之一族平田四良定次入道之末葉、累代当郷之住士ニ而、慶長度以来帯刀之郷士ニ有之、則文政元寅年右郷士無足人卜御改許状所持仕居申候、尤先年来御軍事御用度々相勤居申候、以上

山田郡平田村無足人

壬申三月

和田吉三郎(印)

由緒書

先祖従三位左京大夫義興末葉安岡主水直忠、当国ニ住シテヨリ帯刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人卜御改許状所持仕居候、尤近年御軍事御用相勤候、以上

阿拝郡野村無足人

壬申三月

安岡久左衛門(印)

由緒書

清和源氏之末裔同姓利兵衛先祖康教次男久保玄丈康敬方代々帯刀免許之郷士ニ有之、則文政元寅年郷士無足人卜御改許状所持仕居申候、尤先年来御軍事御用相勤申候、以上

山田郡鳳凰寺村無足人

壬申三月

久保喜八郎(印)

由緒書

先祖武内宿祢ノ裔孫ニ而、代々郷士ニ御座候処、元禄年中旧御領主様方改帯刀御免許状頂戴、其後文政元寅年右郷士帯刀無足人与御改許状所持仕居申候、尤近年御軍用御用相勤申候、以上

山田郡上阿波村無足人

壬申三月

阿波直三郎(印)

御用相勤居申候、以上

山田郡喰代村無足人

安場喜三右衛門(印)

由緒書

由緒書

先祖平相国清盛入道之末裔ニ而、永禄五壬戌年方当国ニ居住シ、帯刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人ト御改之許状所持仕居申候、尚又先年方所々江御軍事御用相勤申候、以上

山田郡上友生村無足人

壬申三月

澤郷右衛門(印)

先祖藤原家之浪人、当国ニ住シ帯刀免許之郷士御座候、則文政元寅年無足人と御改之御許状所持仕居候、尤近年御軍事御用相勤候、以上

阿拝郡柏野村無足人

山本常之助(印)

由緒書

一往古方当村ニ住シ、帯刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右御供無足人ト御改許状所持仕居申候、就而者御軍事御用相勤来申候、以上

由緒書

清和源氏之末裔ニ而、池田三左衛門輝政公之一族三右衛門溢政之次男備前ノ国方来リ、当国居住慶長度以来代々帯刀免許之郷士ニ有之、則文政元寅年右郷士無足人と御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事

伊賀郡下予野村無足人

壬申三月

勝嶋紋左衛門(印)

由緒書

先祖之儀者丹州過邊^(九)之城主福井因幡守源貞政三男福喜多將監師政与申者二而、兄弟南北ニ別れ居ス、依而福北福南与号ス、過邊^(九)没落之後筒井順慶ニ因リ、伊賀朝屋村ニ住ス、天正中伊賀大乱之後、織田信長公ニ依リ其砌藤原氏ニ改メ、福北を福喜多与改メ、將監長男鶴熊師清義鳴新七と申人ニ仕候後伊州へ帰、其後代々朝屋村ニ在住、爾今連綿仕居候、帶刀之儀者元和年中御免許ニ相成候儀ニ御座候、以上

阿拝郡朝屋村無足人

壬申三月

福喜多辰造(印)

由緒書

先祖已来藤原之家ニ而年曆不詳

初代高橋小佐平太義

馬老疋・鎗老筋・下人五人ニ而御实用之節御供仕度願立候処、帶刀免許御書付頂戴仕居候、以上

阿拝郡東村無足人

壬申三月

高橋勘兵衛(印)

由緒書

先祖以来藤原之家筋元祖助左衛門義、生国出羽桓武天皇流ニ而延曆十二癸酉年当国住郷士ニ御座候而、御实用之節鎗老筋・下人三人ニ而御供可仕旨宝曆十二辛午年奉願帶刀許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡朝屋村無足人

壬申三月

藤岡一百(印)

由緒書

先祖藤原姓ニ而和州新賀康淹之家筋ニ候処、元和六年藤堂高虎公越前御出陣之御供仕候ニ付、帶刀御免被命候、以上

阿拝郡第二区西村無足人

壬申三月

中村惣左衛門(印)

由緒書

先祖已来藤原之家筋帶刀免許之郷士ニ御座候、其後年曆不詳

二代目奥谷平右衛門

馬老疋・鎗老筋・下人五人ニ而御实用之節御供仕度願立候処、帶

刀免許、則文政元寅年右郷士無足人と御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡西村無足人

壬申三月

奥谷臨平(印)

先祖已来藤原姓ニ而固ヨリ当国郷士ニ御座候処、元和六年藤堂高虎公越前御出陣之御供仕候ニ付、帯刀免許御書附頂戴仕候、以上

阿拝郡西村無足人

明治五壬申三月

藤谷吉二郎(印)

由緒書

清和源氏之末裔久保主計介康教代迄当国平田郷ニ城郭領地ヲ定メ住居之處、天正度兵乱之節康教戦死仕、長男喜太夫以来代々帯刀ノ免許之郷士ニ有之、則文政元寅年右郷士無足人ト御改許状所持仕居申候、尤先年来御軍事御用度々相勤居申候、以上

山田郡鳳凰寺村無足人

壬申三月

久保利兵衛(印)

由緒書

大職冠鎌足公之末裔ニ而、正慶年中城州方来ル、初代岡山出雲篤康以来山田郷ニ於テ城持地頭之処、天正度兵乱後当今之屋敷ニ移住、累代帯刀免許之郷士ニ有之、則文政元寅年右郷士無足人ト御改許状所持仕居申候、尤先年来御軍事御用度々相勤申候、以上

山田郡出後村無足人

壬申三月

岡山平兵衛(印)

由緒書

先祖ヨリ平無足人ニ御座候所、御国恩為冥加御用之節、馬老疋・鏝老筋ニ而下僕三人召連御供仕度旨奉願、依之明和七寅年帯刀御免許書頂戴仕候、以上

名張郡長瀬村

壬申三月

横矢祐平(印)

由緒書

一先祖

井上伊太郎藤原重保

往昔当国伊賀郡中村之城主ニ御座候処、天正年中兵乱之節退散致

し神屋村之内吉原小場ニ住居仕、当代迄廿二代連綿相続仕居候、
但拾四代目

大通院様御代先祖之由緒達

御聞候ニ付、御用之節御供仕度段申上候処、御満悦ニ被為、思召、
御懇之御意之趣石田三郎左衛門殿を以被、仰出、御褒美頂戴之上、
元録(禄)ニ巳年帯刀御免許御書付頂戴仕候、以上

名張郡神屋村

壬申三月

井上久太郎(印)

由緒書

先祖ヨリ平無足人ニ御座候所、御国ニ居住仕候、為冥加御用之節馬
一疋・鍧一筋・下人五人ニ而御供仕度段奉願候而、享保十三戊申年
三月帯刀御免許御書付頂戴仕候、以上

名張郡安部田村

壬申三月

長橋藤次郎(印)

由緒書

往古方郷士ニ御座候処、宝曆十四申年藤堂和泉守様御代軍事御供御

願申上候節、直ニ馬壹疋・鍧壹筋・下人三人帯刀等御免許御書附頂
戴仕居候、以上

名張郡夏見村

壬申五月

生悦住八兵衛(印)

由緒書

先祖当国岡田村郷士之処、天正度当国乱後代々庄屋役相勤候、奇持
ニ付貞享三寅年帯刀御免ニ被、仰付、文政元戊寅年右郷士無足人ト
御改御許状所持仕居候、以上

伊賀郡岡田村無足人

壬申三月

竹岡伊兵衛(印)

由緒書

先祖以来藤原家筋郷士ニ而、永禄年中方当村ニ住居仕、宝曆七丑年
大庄屋役勤功ニ依而、帯刀免許御書付頂戴仕居候、以上

阿拝郡木興村無足人

壬申三月

森永小太郎(印)

由緒書

先祖以来藤原家ニ而帶刀免許之郷士ニ御座候、御林締リ役相勤文化
四卯年為御褒美帶刀免許御書付頂戴仕居候、尤近年御軍事御用相勤
申候、以上

阿拝郡法華村^(花)無足人

壬申三月

中 喜十郎(印)

由緒書

先祖以来源家ニ而元無足人ニ御座候処、文政元寅年奇持筋有之、帶
刀免許御書付頂戴仕居申候、以上

阿拝郡四十九村無足人

壬申三月

福田彦左衛門(印)

由緒書

先祖以来藤原家之末裔ニ而帶刀免許之郷士ニ御座候処、代々庄屋役
相勤、為御褒美文化十三子年帶刀御免許御書付頂戴仕候、近年御軍
用相勤申候、以上

阿拝郡下之庄村無足人

壬申三月

藤岡宇左衛門(印)

由緒書

一先祖 桓武天皇后胤伊賀服部平内左衛門家長之末裔ニ而、当国ニ
住シ郷士之処、慶長度以来数代郷役相勤、則寛政元酉年郷士無足
人ト改免許状所持仕居、其後文政元寅年右御改許状共所持仕居、
尤近年来所々御軍事御用等茂相勤申候、以上

山田郡上阿波村無足人

壬申三月

阿波三左衛門(印)

由緒書

先祖甲斐国住人保田三郎源義定末裔ニ而、当国ニ住シ代々郷士ニ御
座候処、保田佐藏慶長十二丁末年方以後五代郷役連綿勤功有之、依
而保田忠右衛門宝曆六丙子年七月十八日帶刀無足人被仰付、則御書
付頂戴、其後文政元寅年右郷士無足人与御改許状共所持仕居申候、
尤近年所々御軍用御用相勤申候、以上

山田郡中友生村無足人

壬申三月

保田佐兵衛(印)

由緒書

先祖平氏之末流ニ而往古方当国ニ住シ、文禄年中方凡式百六拾年余郷役代々連綿勤功有之、依而帶刀免許之郷士ニ御座候、則文政元寅年右郷士無足人与御改許状所持仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

山田郡下友生村無足人

壬申三月

澤 吉左衛門(印)

由緒書

由緒書

先祖ヨリ郷士ニ在之处、中古御国安部田村江引越庄屋役被仰付、数年役義情実ニ相勤候、仍勤功ニ寛延三年帶刀御免許御書付頂戴仕候、以上

名張郡龍口村

壬申三月

百地三郎兵衛(印)

由緒書

元当国伊賀羽根邑住之处、享保十六辛亥年阿保村工引移、天明六年御公儀ヨリ御巡見之砌、御泊御本陣自力ニ普請等仕相勤候、奇

特ニ付帶刀御免許被仰付候、其後文政元戊寅年無足人御改之許状所持仕居、延年御軍用相勤、明治元辰年一本差出シ被仰付候、以上

伊賀郡阿保村無足人

壬申三月

小川正八郎(印)

往古ヨリ当国ニ住シ帶刀免許之郷士ニ御坐候得共、先祖方当代迄之年曆不分明、既ニ文政元寅年御改之許状頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡霧生村

壬申四月

菊田卯之助(印)

伊賀無足人由緒書 式

(表紙)

明治五年

(貼紙)
「三ノ五」

伊賀
無足人由緒書

(貼紙・朱書)
「第一四号
ノ五」

元
津県

(中扉)

伊賀
無足人由緒書

(朱書)
「式」

元
津県

由緒書

往古ヨリ当国ニ住シ数代庄屋役相勤居、勤功ニ依而元録^(緑)ニ己巳年帯
刀御免被 仰付、其後大庄屋役被仰付、既ニ文政元戊寅年御改之許
状所持仕居、尤近年御軍備御用相勤申候、以上

伊賀郡北山村無足人

壬申三月

藤村五左工門(印)

由緒書

先祖寛永二末年以来何之由緒を以無足人被 仰付候哉、年久敷相成
相分り不申、先代方村役相勤、宝永年中帯刀御免郷士ニ被 仰付、
既ニ文政元寅年右郷士無足人卜御改之許状所持仕居申候、以上

伊賀郡下川原村無足人

壬申三月

西尾源之丞(印)

由緒書

往古ヨリ当村住ニテ数代庄屋役相勤居、勤功ニ依テ帯刀免許郷士ニ
被仰付、則文政元戊寅年右郷士無足人卜御改許状所持仕居申候、尤
近年御軍事御用等茂相務申候、以上

伊賀郡諸木村無足人

壬申三月

東 九左衛門(印)

由緒書

先祖以来当村住寛政十一未年役儀勤功ニ而帶刀免許之處、其後文政元戊寅年御改之許状所持仕居申候、以上

伊賀郡依那具村無足人

壬申三月

福森弥三郎(印)

由緒書

一先祖者寛文中田中村鷹森牧太方馬場村へ分家仕候、由緒書者田中村本家ニ御坐候、就而者七拾八年已前寛政七卯年六月四日常々役儀精ニ入能相勤寄特成者候、因茲御供無足人ニ被仰付、右之通相違無御坐候、以上

阿拝郡馬場村御供無足人

壬申三月

鷹森藤兵衛(印)

由緒書

往古方当村住シ処、寛政七卯年数代御役相勤、右勤ニ依而無足人被

仰付帶刀仕居申候、尤近年御軍事御用相勤申候、以上

阿拝郡西明寺村無足人幸三郎改名

壬申三月

岩瀬万太郎(印)

由緒書

一中祖矢口七郎右エ門往昔上州刀禰川筋御普請之節、人夫指揮役被仰付、右勤功ニヨリ明和五子年五月帶刀免許之郷士ニ被仰付、文政元寅年相改許状所持仕居候、由緒書之儀紛失仕相分リ不申候、以上

阿拝郡玉瀧村無足人

由緒書

往古方当村ニ住し勤功筋有之、正徳年中より帶刀免許之郷士ニ御座

候、則文政元寅年右郷士無足人ト御改許状所持仕候、尤近年御軍事

御用相勤申候、以上

壬申三月

矢口儀兵衛(印)

阿拝郡御代村無足人

由緒書

壬申三月

橋本小右衛門(印)

一先祖以来源家ニ而代々庄屋役相勤候ニ付、為御褒美延享元午年帶

刀御免許、文政元寅年郷士御改正、帯刀御許状頂戴仕居申候、以上

由緒書

阿拝郡嶋原村無足人

一先祖慶助義奈垣村庄屋役被 仰付、役義精ニ入相勤、誠ニ右村者

壬申三月

勝矢善四郎(印)

高不相応、人家無数(多力)自ラ異成地余ニ相成難渋相嵩候処、先年御

由緒書

一先祖以来藤原家ニ而先代庄屋役相勤候ニ付、為御褒美享保拾七子

名張郡下比奈知村

年帯刀御免許、文政元寅年郷士御改正、帯刀御許状頂戴仕居申候

壬申三月

大道寺慶之輔(印)

以上

阿拝郡嶋原村無足人

壬申三月

松生吉兵衛(印)

由緒書

一先祖周介義数年来役義精ニ入能相勤候ニ付、寛政八辰年帯刀御免許御書付頂戴仕居候、已上

由緒書

名張郡下比奈知村

先祖以来源家筋ニ而慶長年中ヨリ代々居村庄屋役相勤、文化十三丙

壬申三月

吉住勝太郎(印)

子年奇特筋ニ付、帯刀免許御書付頂戴仕居候、以上

伊賀国阿拝郡無足人

明治五壬申年三月

福田六三郎(印)

由緒書

一年久敷役義精ニ入志能相勤其余奇特勤ニ而、天明七申年帯刀御免

許御書付頂戴仕候、以上

名張郡上比奈知村

壬申三月

松本嘉左衛門 (印)

猪田村森田弥兵衛次男久左衛門義、名張郡出張大庄屋役被 仰付、

由緒書

四拾年在役無難相勤、依勤功百四十年以前享保十九甲寅年帶刀御免
許御書付頂戴仕居候、以上

名張郡藏持村

由緒書

壬申三月

森田與市 (印)

先祖喜八郎役儀能相勤候段御聞届ニ相成、依之寛政十一未年帶刀御
免許御書付頂戴仕候、以上

名張郡柏原村

壬申三月

井上武藏 (印)

由緒書

三拾三年以前天保十一子年祖父利兵衛役儀勤功、且奇特筋も有之、
帶刀免許状所持仕居候、已上

伊賀国伊賀郡比土村

由緒書

壬申四月

岩名利兵衛 (印)

組合頭役被仰付常々役儀精ニ入志能相勤奇特之御趣意ヲ以、為御褒
美八十四年已前天明九酉年、帶刀御免許御書付頂戴仕居候、以上

名張郡藏持村

壬申三月

菊沢甚之丞 (印)

式拾壹年以前嘉永五子年庄屋役精勤、且奇特之筋有之、帶刀免許状
所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡中村

壬申四月

中森常右衛門 (印)

由緒書

三拾八年以前天保六未年祖父林左工門儀、役儀精勤且難渋人共江多分助成、其余奇特筋毛有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡比自岐界外村

壬申四月

貝増久右工門(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年役儀精勤、且奇特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡玉瀧村

壬申四月

岩嶋右平(印)

由緒書

四拾七年以前文政九戌年格別勤功有之、帶刀免許狀所持仕居候、以上

伊賀国伊賀郡南村

壬申四月

松岡幸右衛門(印)

由緒書

六年以前慶応三卯年数代役儀精勤、且奇特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡西湯船村

壬申四月

服部榮左衛門(印)

由緒書

四年以前明次^(治)二巳年庄屋役精勤、且奇特之筋毛有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡柏野村

壬申四月

川合周三郎(印)

由緒書

六年以前慶応三卯年父義庄屋役精勤奇特之筋毛有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡野村

壬申四月

安岡久平(印)

由緒書

一四拾九年已前申年祖父多蔵義役義精勤二付、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡山神村

壬申四月

稲田仲助(印)

由緒書

二十九年以前天保十五辰年祖父久治役義精勤、且寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡下友田村

壬申四月

川合久治(印)

由緒書

十二年以前文久元酉年祖父彦治役義精勤、且寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡下友田村

壬申四月

松村大三郎(印)

由緒書

十一年以前文久二戌年役義精勤、且寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡下友田村

壬申四月

稻増庄重郎(印)

由緒書

十七年以前安政三辰年役儀精勤、且寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡下友田村

壬申四月

川合順蔵(印)

由緒書

二拾年以前嘉永六丑年居村并久米村庄屋役四代已来連綿相勤、両村共大借之处、格別骨折無借ニいたし、寄特ニ付帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡浅宇田村

壬申四月

村嶋専蔵(印)

由緒書

五年以前明治元戊辰年父儀右衛門儀庄屋役精勤、其余奇特筋有之、
帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡出後村

壬申四月

西尾清四郎(印)

由緒書

一三十八年已前天保六乙未年亡父利右衛門義役儀精勤ニ付、帶刀御
免状所持仕居候、已上

伊賀国名張郡夏見村

壬申四月

深山源右衛門(印)

由緒書

五拾老年以前文政五壬午年四代前吉三郎儀庄屋役精勤、其余奇特筋
有之、帶刀免許帖頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡畑村

壬申四月

大井健次郎(印)

由緒書

一先代ヨリ連綿郷役相勤、祖父又助儀格別精勤、御禄トシテ文政八
酉年帶刀御免許状御下ケニ相成所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡青蓮寺村

壬申四月

森 松太郎(印)

由緒書

四十九年以前文政七甲申年三代前重内義庄屋役精勤、其余奇特筋有
之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡猿野村

壬申四月

恵村重郎右衛門(印)

由緒書

一先代ヨリ郷役連綿相勤来候処、亡父久兵エ義格別精勤、御 称ト
シテ文政七申年、帶刀御免許状御下ケ相成所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡長屋村

壬申四月

江南彦左衛門(印)

由緒書

一先代ヨリ連綿郷役相勤候、全勤功之^(稱)禰トシ其余奇特之筋茂在之、依而父平兵衛代天保八酉年、帶刀御免許状御下被成下所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡井手村

壬申四月

井上良之輔(印)

元津藩士族格御免許状所持仕居申候、已上

伊賀国名張郡築瀬村

壬申四月

角田半兵衛(印)

由緒書

一先代ヨリ郷役連綿相勤来候処、亡父伊平治義格別精勤御祢トシテ、天保四癸巳年帶刀御免許状被下所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡短野村

壬申四月

長谷川覺右衛門(印)

祖父周之介義

各村莊屋役実体ニ相勤、何レ之村方モ大借之村柄、実意ヲ以借財取滅シ其上多分之銀米合力致シ候、奇特ニ依テ三十六年以前天保八丁酉年帶刀御免許状御下ケ被成下所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡矢川村

壬申四月

吉藤清太郎(印)

由緒書

四十壹年以前天保三壬辰年 祖父半兵衛
名張惣年寄役精勤、其余奇特之筋も有之、帶刀御免許、其後四ヶ年前明治二己巳年

由緒書

一先代ヨリ連綿郷役相勤候、全勤功之^(稱)祢トシテ父三郎右衛門代天保九戌年、帶刀免許状御下ケニ相成所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡西田原村

壬申四月

東瀬 濟(印)

当代私江

由緒書

先祖治兵衛數年來村役、且其餘役儀情実ニ骨折相勤、百姓為成立候、依勤功ニ元文三平年代々帶刀御免許書付頂戴仕候、以上

名張郡薦生村

壬申三月

武田芳太郎(印)

由緒書

一先代ヨリ郷役連綿相勤來候処、祖父儀助儀格別精勤、御祢トシテ天保十己亥年、帶刀御免許狀御下ケ相成所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡長坂村

壬申四月

服部保太郎(印)

由緒書

先祖以來役儀精ニ入志能相勤、其餘奇特筋ニ而天明二寅年、帶刀御免許御書付頂戴仕候、以上

由緒書

四拾年已前天保四己年勤功有之、帶刀御免帖所持仕居申候、以上

伊賀郡枅川村

壬申四月

新 弥八郎(印)

壬申三月

名張郡丈六村

萩森喜之助(印)

由緒書

六年前慶応三丁卯年郷役精勤、其餘奇特筋も有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

六年前慶応三卯年勤功、且奇特筋も有之、帶刀免許狀所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡猪田村

壬申四月

菊永惣治(印)

壬申四月

伊賀国山田郡鷹山村

山地寛之助(印)

由緒書

四拾九年以前文政七申年父九郎右衛門義庄屋役精勤、且奇特之筋有之、帶刀免許狀所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡新田村

壬申四月

若山九郎右衛門(印)

由緒書

六年前慶応三卯年勤功、其余奇特之筋有之、帶刀免許帖所持仕居候、以上

伊賀国伊賀郡桂村

壬申四月

松生武蔵(印)

由緒書

拾五年已前安政五午年父磯十郎義庄屋役精勤、且奇特筋も在之、帶刀免許狀所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡新田村

壬申四月

川浪定二郎(印)

由緒書

拾六年前安政四巳年父藤右衛門儀從來村方難渋人共江多分助力、且役儀精勤、其余奇特筋も有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡摺見村

壬申四月

腰山藤九郎(印)

由緒書

八年前元治二丑年父恒治義庄屋役精勤、且奇特筋も有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡北自岐界外村

壬申四月

貝増勝太郎(印)

由緒書

六年前慶応三卯年父義役儀精勤、且奇特之筋も有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡上柘植村

壬申四月

柘植八左工門(印)

由緒書

四十九年以前文政七申年祖父吉兵衛役儀精勤、且寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡玉瀧村

壬申四月

川崎吉兵衛(印)

由緒書

十八年以前安政二卯年父久内役儀精勤、且寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡玉瀧村

壬申四月

中嶋藤治郎(印)

由緒書

六年以前慶応三卯年役儀精勤、且寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡玉瀧村

壬申四月

木津善蔵(印)

由緒書

六年以前慶応三卯年父周三郎役儀精勤、且寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡玉瀧村

壬申四月

奥源治郎(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年父四郎右衛門役儀精勤、且寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡玉瀧村

壬申四月

廣瀬四郎右衛門(印)

由緒書

七十年以前享和三亥年祖父專助役儀精勤、且寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡中友田村

壬申四月

中田專助(印)

由緒書

五年以前明治元戊辰年組合頭役精勤、其余寄特之筋毛有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀^(国脱カ)山田郡平田村

壬申四月

中井藤三郎(印)

由緒書

五年已前慶応四辰年代々役儀精勤、且奇特之筋も有之、帶刀御免状所持仕居申候、已上

伊賀国名張郡下比奈知村

大中道利兵衛(印)

由緒書

五年以前慶応四戊辰年庄屋役精勤、其余寄特筋も有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡富岡村

壬申四月

富嶋庄七(印)

由緒書

一五年前慶応四辰年代々役儀精勤二付、帶刀御免状所持仕居申候、已上

伊賀国名張郡神屋村

壬申四月

吉田廣助(印)

由緒書

五年以前慶応四戊辰年庄屋役精勤、其余寄特筋も有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡真泥村

壬申四月

濱田周蔵(印)

由緒書

十五年前安政五午年役儀精勤、且奇特之筋も有之、帶刀御免状所持仕居申候、已上

伊賀国名張郡夏見村

壬申四月

生悦住達三(印)

由緒書

三十八年已前天保六未年方父善六役儀精勤、且奇特之筋も有之、六
年已前慶応三卯年帶刀御免許状被下所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡瀧ノ原村

壬申四月

堀川喜三郎(印)

由緒書

一先代ヨリ郷役精勤且奇特筋も有之候、依而明治二已来帶刀御免許
状御下ケ相成所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡夏秋村

壬申四月

岸本平次郎(印)

由緒書

百九拾三年已前天和三癸亥年方代々役儀精勤、且奇特之筋も有之、
五年已前慶応四辰年帶刀御免許状被下所持仕居申候、已上

伊賀国名張郡瀧ノ原村

壬申四月

堀内健兵衛(印)

由緒書

一五年已前慶応四辰年役儀精勤、且奇特之筋も有之、帶刀御免許状所持
仕居候、已上

伊賀国名張郡北出村

壬申四月

山村六十郎(印)

由緒書

四年以前明治二已年役儀精勤、且奇特之筋も有之、帶刀御免許状所持
仕居申候、以上

伊賀国名張郡布生村

壬申四月

川崎信蔵(印)

由緒書

五年前慶応四辰年役儀精勤、且奇特之筋も有之、帶刀御免許状所持
居申候、已上

伊賀国名張郡南出村

壬申四月

大久保庄右衛門(印)

由緒書

父芳藏義

四年以前明治二巳年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候

各村庄屋役実体ニ相勤何れ之村方も大借難渋之村柄実意ヲ以借財取

伊賀国伊賀郡羽根村

減シ、多分之銀米合力致シ奇特ニ依テ二拾五ヶ年巳前嘉永元申年帶

壬申四月

上野彌平治(印)

刀御免許状御下ケ被成下所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡鵜山村

壬申四月

松生新右衛門(印)

由緒書

拾五ヶ年巳前安政五午年奇特筋在之、帶刀免許状所持仕居申候、以

由緒書

伊賀国伊賀郡新田村

一先代方郷役相勤来候処、四代前清大夫義格別精勤、御祢与して天

壬申四月

川口清次(印)

明三癸卯年帶刀御免許状御下ケ被成下所持仕居候、已上

伊賀国名張郡中村

壬申四月

中野三五郎(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年奇特筋有之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

由緒書

伊賀国伊賀郡山出村

一先代方郷役連綿相勤来り候処、祖父一郎兵衛格別精勤御祢^(称)シ、依

壬申四月

松永元助(印)

テ四十八年以前文政九戌年帶刀御免許書頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡農人町

壬申四月

廣岡文三郎(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特筋有之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡上予野村

壬申四月

森嶋亀之介(印)

由緒書

一五年以前辰年寄特筋有之、帶刀免許状^(頂)所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡服部村

壬申四月

高嶋武兵衛(印)

由緒書

一八年以前丑年寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡佐那具村

壬申四月

岡町平吉(印)

由緒書

拾老年已前文久二戌年大炮予備兵護兵小頭勤功、且寄特筋等モ有之、

帶刀免許状頂戴所持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡小田村

壬申四月

森下甚三郎(印)

由緒書

一八年已前丑歳御軍役精勤、且奇特筋等茂有之、帶刀免許状頂戴所

持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡佐那具村

壬申四月

町野平左工門(印)

由緒書

一拾年以前亥年寄特筋有之、帶刀免許帖頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡千歳村

壬申四月

秋田政左衛門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年御軍役精勤、且寄特之筋毛有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡柏野村

壬申四月

川合庄八(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡田中村

壬申四月

高森重治郎(印)

由緒書

十一年以前文久二戌年御軍役精勤、且寄特之筋毛有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡上柘植村

壬申四月

松尾啓蔵(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年調達金出精、其余勤功寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候、以上

伊賀国阿拝郡木興村

壬申四月

増井卯助(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年御軍役精勤、且寄特之筋毛有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡上柘植村

壬申四月

松尾辰次良(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年調達金出精、其余寄特之筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候、以上

伊賀国阿拝郡長田村

壬申四月

小澤新四郎(印)

由緒書

一四年以前巳年父半兵衛義寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡音羽村

壬申四月

城戸半左衛門(印)

由緒書

五年巳前慶応四辰年調達金出精、其余寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡西村

壬申四月

奥谷多右工門(印)

由緒書

一四年以前巳年寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡音羽村

壬申四月

廣山久治郎(印)

由緒書

一三十五年以前戌年寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

上

伊賀国阿拝郡一之宮村

壬申四月

吉岡鎌吉(印)

由緒書

拾老年巳前文久二戌年大炮予備兵護兵小頭勤功、其余寄特筋も有之、

帶刀免許狀頂戴所持仕居候、以上

伊賀国阿拝郡西村

壬申四月

日根野傳左工門(印)

由緒書

一五年以前辰年父仙蔵義寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡東条村

壬申四月

山出市郎兵衛(印)

由緒書

一五年以前辰年寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡東条村

壬申四月

山出善六(印)

由緒書

五年已前明治元戊辰年寄特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

以上

伊賀国山田郡千戸村

壬申四月

福川重治郎(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年御軍役精勤、且寄特之筋も有之、帶刀免許状頂

戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡川東村

壬申四月

澤平治郎(印)

由緒書

十六年已前安政四丁巳年父傳治義軍役精勤、其余寄特之筋も有之、

帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡千戸村

壬申四月

福川喜十郎(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡上友田村

壬申四月

城忠三郎(印)

由緒書

五年以前慶応四戊辰年寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国山田郡畑村

壬申四月

中森半兵衛(印)

由緒書

四年以前明治二己巳年寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国山田郡下阿波村

壬申四月

松山八左衛門(印)

由緒書

六年以前慶応三卯年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候
伊賀国伊賀郡沖村

壬申四月

嶋地喜蔵(印)

由緒書

五年已前慶応四戊辰年寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国山田郡下阿波村

壬申四月

谷岡多七郎(印)

由緒書

三拾五年以前天保九戌年祖父嘉十郎義寄特之筋有之、帶刀免許状所
持仕居候、以上

伊賀国伊賀郡上神戸村

壬申四月

稻森市次郎(印)

由緒書

五ヶ年已前慶応四辰年奇特筋在之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡研川村

壬申四月

町井象作(印)

由緒書

六年已前慶応三卯年奇特筋有之、帶刀免許状所持仕居候、以上

伊賀国伊賀郡上神戸村

壬申四月

永濱忠太(印)

由緒書

拾七年以前安政三辰年父玄祐義医業出精、且施藥等仕候奇特有之、帶刀免許狀所持仕居候、以上

伊賀国伊賀郡上神戸村

壬申四月

藤井源一郎(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年奇特之筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡阿保村

壬申四月

重藤儀左工門(印)

由緒書

六年以前慶応三卯年難渋人江助成、且奇特之筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡右郡村

壬申四月

東勢彦七(印)

由緒書

五年以前明治元戊辰年従来医業精勤、且奇特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡別符村

壬申四月

中内陽慶(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年奇特之筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡阿保村

壬申四月

岩名彦治良(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年難渋人共江多分助成致、其余奇特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡伊勢地村

壬申四月

山本武兵衛(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年難渋人共江多分助成致、其余奇特筋毛有之、免許状^(頂)項戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡伊勢地村

壬申四月

山本善十郎(印)

由緒書

拾五ヶ年已前安政五午年養父孫左衛門義奇特之筋在之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡新田村

壬申四月

龜山壮太郎(印)

由緒書

拾一年以前文久二戌年村方江出米、且奇特之筋毛有之、帶刀免許状^(頂)項戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡依那具村

壬申四月

福森利左衛門(印)

由緒書

拾五ヶ年已前安政五午年奇特筋在之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡新田村

壬申四月

川口清平(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡依那具村

壬申四月

福森利三良(印)

由緒書

拾五ヶ年已前安政五午年奇特筋在之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡新田村

壬申四月

川口耕平(印)

由緒書

三拾五年以前天保九戌年父重藏儀難涉人共取救、且奇特之筋有之、
帶刀免許頭戴^(頂)所持仕居候

伊賀国伊賀郡高尾村

壬申四月

高尾周八郎(印)

由緒書

五歳以前慶応四辰歳奇特之筋有之、帶刀免許状所持仕居候、以上
伊賀国伊賀郡中村

壬申四月

澤野逸平(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕候

伊賀国伊賀郡高尾村

壬申四月

奥田善六(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年奇特之筋有之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡中村

壬申四月

中野庄右衛門(印)

由緒書

五歳以前慶応四辰歳奇特之筋有之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡中村

壬申四月

澤野久逸郎(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡妙樂寺村

壬申四月

上杉嘉助

由緒書

五年以前慶応四辰年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡岡波村

由緒書

壬申四月

浅野文右工門 (印)

四拾老年以前天保三辰年祖父健治郎義役儀実意ニ相勤、且老母江孝

心寄特之筋毛有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡老川村

由緒書

壬申四月

本多久左衛門 (印)

五年以前慶応四辰年寄特之筋毛有之、帶刀免許状^(頂)項戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡岡波村

壬申四月

浅野甚右衛門 (印)

四年以前明治二巳年寄特筋毛有之、帶刀免許状^(頂)項戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡老川村

由緒書

壬申四月

若山周平 (印)

拾七年以前安政三辰年寄特之筋在之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡下神戸村

壬申四月

荻田治兵衛 (印)

五年以前慶応四辰年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡種生村

由緒書

壬申四月

稲田彦作 (印)

四年以前明治二巳年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡柏尾村

壬申四月

岩野彦左工門 (印)

由緒書

五年以前慶応四辰年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡川上村

壬申四月

川上瀬平(印)

仕居候

伊賀国伊賀郡市部村

壬申四月

中井明吉良(印)

由緒書

八年已前元治二丑年奇特筋有之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡湯屋谷村

壬申四月

豊濱権内(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡市部村

壬申四月

中井吉之丞(印)

由緒書

六年以前慶応三卯年奇特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡市部村

壬申四月

中井重左工門(印)

由緒書

六年以前慶応三卯年奇特筋有之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡湯屋谷村

壬申四月

稲森七右衛門(印)

由緒書

一六年已前卯年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡佐那具村

由緒書

五年以前慶応四辰年父新四良儀奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持

服部恒之介(印)

由緒書

一四年以前巳年奇特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡佐那具村

壬申四月

服部敬三良(印)

由緒書

一六年以前卯年寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡西条村

壬申四月

吉川新兵衛(印)

由緒書

一四年以前巳年父久七(儀)議寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡佐那具村

壬申四月

松井久助(印)

由緒書

六年前慶応三卯年父義御軍役精勤、且寄特之筋も有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡圓徳院村

壬申四月

園川專太郎(印)

由緒書

一二拾一年以前子年父四良兵衛義寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡西条村

壬申四月

松本岳兵衛(印)

由緒書

一五年以前辰年寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡服部村

壬申四月

吉田利兵衛(印)

由緒書

一拾老年以前壬戌年父清三郎義寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡大谷村

壬申四月

稻住清左衛門(印)

由緒書

廿老年以前嘉永五子年祖父又五郎寄特筋等も有之、帶刀免許狀頂戴仕居申候、以上

伊賀^(国脱カ)阿拝郡農人町

壬申四月

樽井^(橋)又五郎(印)

由緒書

一拾老年以前壬戌年父与右衛門義寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡大谷村

壬申四月

杉森与七(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年祖父惣吉寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡農人町

壬申四月

廣部惣吉(印)

由緒書

先代方町内難渋人共江合力、且又旧藩江多分献金米調達等仕候二付、四拾年以前天保四巳年祖父利助帶刀御免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡農人町

壬申四月

富嶋利助(印)

由緒書

一五年已前慶応四戊辰年寄特有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

壬申四月

奥瀬平次郎(印)

伊賀国阿拝郡農人町

父旧名平次郎

由緒書

先代方村方難渋人共金米合力、且又旧藩江調達等致候、依テ六年已前慶応三卯年帯刀免許帖御下ケ被成下頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡農人町

壬申四月

田中嘉兵衛(印)

由緒書

四拾弍年已前天保三辰年常々心入宜、親小右エ門存命中格別寄特之筋も有之候上、池普請夫米之内江多分之出米いたし、村方并親族之交宜両親存生之内モ能事へ重々奇特ニ付、帯刀免許状頂戴所持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡大野木村

壬申四月

木津傳左エ門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年調達献金等いたし寄特ニ付、帯刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡大野木村

壬申四月

今岡金治(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年御軍役精勤、且寄特之筋も有之、帯刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡川西村

壬申四月

福西平兵衛(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年御軍役精勤、且寄特之筋も有之、帯刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡御代村

壬申四月

橋本玄意(印)

由緒書

一六年前卯年寄特筋有之、帯刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

壬申四月

山路周三郎(印)

伊賀国阿拝郡外山村

由緒書

八年前元治二五年医業ニ而御軍役精勤、且寄特之筋毛有之、帶刀
免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡柏野村

壬申四月

山本脩齊(印)

由緒書

拾貳年以前文久元酉年御軍役精勤、且寄特之筋茂有之、帶刀免許状
頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡楯岡村

壬申四月

山崎傳藏(印)

由緒書

五年前慶応四辰年御軍役精勤、且寄特之筋毛有、帶刀免許状頂戴
所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡柏野村

壬申四月

川合清一郎(印)

由緒書

五年前慶応四辰年御軍役精勤、且寄特之筋毛有之、帶刀免許状頂
戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡中柘植村

壬申四月

藤寫万次郎(印)

由緒書

六年前慶応三卯年御軍役精勤、且寄特之筋毛有之、帶刀免許状頂
戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡新堂村

壬申四月

仁保喜内(印)

由緒書

十一年以前文久二戌年御軍役精勤、且奇特ノ筋毛有之、帶刀免許状
頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡上柘植村

壬申四月

柘植健作(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年父義御軍役相勤、且奇特之筋も在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡上柘植村

壬申四月

富山啓五郎(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡東湯船村

壬申四月

伊室仲助(印)

由緒書

六歳以前慶応三卯歳医業出精、難渋人共工施薬、且奇特之筋毛有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡上柘植村

壬申四月

橋本仙徳(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年奇特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡田中村

壬申四月

藤森清兵衛(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡東湯船村

壬申四月

小倉芳右衛門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡田中村

壬申四月

高森七右衛門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡馬場村

壬申四月

池田安兵衛(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡玉瀧村

壬申四月

礮嶋數右衛門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡石川村

壬申四月

百田九郎兵衛(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡玉瀧村

壬申四月

礮矢甚右衛門(印)

由緒書

六十二年以前文化八未年曾祖父藤七郎儀寄特之筋在之、帶刀免許狀

頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡玉瀧村

壬申四月

川崎藤五郎(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡玉瀧村

壬申四月

木津善治郎(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国阿拝郡玉瀧村

壬申四月

北川榮治郎(印)

由緒書

五十年前文政六未年祖父甚蔵寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持
仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡西湯船村

壬申四月

服部甚蔵(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国阿拝郡玉瀧村

壬申四月

中林儀左衛門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国阿拝郡西湯船村

壬申四月

菊森忠右衛門(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国阿拝郡玉瀧村

壬申四月

岩嶋理三郎(印)

由緒書

六年以前慶応三卯年難渋人共江助成、且出米出金等いたし寄特ニ付、
帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡朝屋村

壬申四月

福喜多小左エ門(印)

由緒書

四年已前明治二巳年調達金并献金等出精寄特二付、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡朝屋村

壬申四月

福喜多守平(印)

由緒書

四年已前明治二巳年調達金出精いたし、其余寄特筋有之、帶刀免許状頂戴^(所)所持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡東村

壬申四月

川村新治郎(印)

由緒書

五年已前慶応四辰年調達金出精、其余勤功寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡長田村

壬申四月

若林与治兵衛(印)

由緒書

四年已前明治二巳年調達金出精いたし寄特二付、帶刀免許状頂戴所持仕居候、已上

伊賀国阿拝郡東村

壬申四月

川村治右工門(印)

由緒書

四年已前明治二巳年調達金出精いたし、其余寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡東村

壬申四月

川村啓治(印)

由緒書

一六年前卯年寄特筋有之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡野間村

壬申四月

本城善三郎(印)

由緒書

六年已前慶応三卯年練兵稽古格別出精いたし、釵附銃等茂差上重々
寄特二付、帯刀免許状頂戴所持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡島原村

壬申四月

勝矢善蔵(印)

由緒書

四年已前明治二巳年調達金出精いたし寄特二付、帯刀免許状頂戴所
持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡島原村

壬申四月

徳永久兵衛(印)

由緒書

五年已前慶応四辰年調達金出精いたし寄特二付、帯刀免許状頂戴所
持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡島原村

壬申四月

池田周碩(印)

由緒書

一六年已前卯年寄特之筋在之、帯刀免許状頂戴所持仕居申候、以上
伊賀国阿拝郡羽根村

壬申四月

中村浅右衛門(印)

由緒書

四年已前明治二巳年調達金出精いたし寄特二付、帯刀免許状頂戴所
持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡島原村

壬申四月

福永重五郎(印)

由緒書

一五年以前辰年寄特筋有之、帯刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡高畑村

壬申四月

榎並吉三郎(印)

由緒書

一五年以前辰年父藤五郎義寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡一之宮村

壬申四月

稻森作治郎(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡川合村

壬申四月

平鋪善太郎(印)

由緒書

六年以前慶応三卯年御軍役精勤、且寄特之筋も有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡西之沢村

壬申四月

稻打玄秀(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡波敷野村

壬申四月

稻垣佐右衛門(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年御軍役精勤、且寄特之筋も有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡山畑村

壬申四月

奥 八右工門(印)

由緒書

一五年以前辰年寄特筋有之、帶刀免許帖頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡東条村

壬申四月

松山祐平(印)

由緒書

一五年以前辰年寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、已上

伊賀^(国脱力)阿拝郡東條村

壬申四月

倉田佐市(印)

戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡下柘植村

壬申四月

高嶋文五郎(印)

由緒書

一四年已前巳年寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡山神村

壬申四月

稻森栄治郎(印)

五年以前慶応四辰年御軍役精勤、且寄特之筋毛有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡下柘植村

壬申四月

松本甚七(印)

由緒書

一四年以前巳年寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡坂之下村

壬申四月

北原清右衛門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年御軍役精勤、且寄特之筋毛有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡下柘植村

壬申四月

服部小平次(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年御軍役精勤、且寄特之筋毛有之、帶刀免許状頂

由緒書

四年以前明治二己歲御軍役精勤、且寄特之筋有之、帶刀免許狀頂戴所仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡上村

壬申四月

勝見庄次良(印)

由緒書

十七年以前安政三辰年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡下友田村

壬申四月

川合徳治郎(印)

由緒書

四年以前明治二己年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡上友田村

壬申四月

桑原平吉(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡千貝村

壬申四月

宮田庄蔵(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡中友田村

壬申四月

深井吉兵衛(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡丸柱村

壬申四月

大矢九郎兵衛(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年奇特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国阿拝郡槇山村

壬申四月

秋本正意(印)

由緒書

四年以前明治二巳年調達金出精いたし候ニ付、帶刀免許状頂戴仕居
申候、已上

伊賀国阿拝郡波野田村

壬申四月

澤井源治郎(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国阿拝郡槇山村

壬申四月

秋田治右衛門(印)

由緒書

五年以前明治元戊辰年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国山田郡平田村

壬申四月

和田庄兵衛(印)

由緒書

一五年以前辰年奇特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡比曾河内村

壬申四月

井岡儀右衛門(印)

由緒書

五年以前慶応四戊辰年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候、
以上

伊賀国山田郡上阿波邨

壬申四月

蛭沢平八(印)

由緒書

五年以前慶応四戊辰年亡兄忠太郎寄特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候、以上

伊賀国山田郡上阿波邨

壬申四月

福井庄五郎(印)

由緒書

五年以前慶応四戊辰年軍役精勤、其余寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡下友生村

壬申四月

前川吉右衛門(印)

由緒書

五年以前慶応四戊辰年寄特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候、以上

伊賀国山田郡上阿波村

壬申四月

谷口嘉右衛門(印)

由緒書

五年以前慶応四戊辰年寄特筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡上友生村

壬申四月

山本庄助(印)

由緒書

十老年以前文久二壬戌年亡父玄龍儀医業出精、其余種々奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡出後村

壬申四月

永井柳喜(印)

由緒書

六年已前慶応三丁卯歳寄特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡喰代村

壬申四月

池田三右衛門(印)

由緒書

四年已前明治二己巳年寄特之筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、
已上

伊賀国山田郡喰代村

壬申四月

吉住君平(印)

由緒書

五年以前慶応四戊辰年寄特之筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国山田郡中村

壬申四月

岡森弥兵衛(印)

由緒書

五年以前明治元戊辰年寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候、
上

伊賀国山田郡甲野村

壬申四月

北村喜三郎(印)

由緒書

五年以前慶応四戊辰年寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国山田郡下阿波村

壬申四月

廣田八右衛門(印)

由緒書

四年以前明治二己巳年寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候、
上

伊賀国山田郡甲野村

壬申四月

西尾又八(印)

由緒書

五年以前慶応四戊辰年寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国山田郡真泥村

壬申四月

中瀬主賢(印)

由緒書

六年以前慶応三丁卯年寄特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国山田郡蓮池村

壬申四月

日根野喜助(印)

由緒書

五年以前明治元戊辰年寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候、以

上

伊賀国山田郡奥馬野村

壬申四月

馬岡清三郎(印)

由緒書

六年以前慶応三丁卯年寄特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候

以上

伊賀国山田郡蓮池村

壬申四月

稲葉壽仙(印)

由緒書

一五年以前安政五午年寄特之筋も有之、帶刀御免状所持仕居申候、

已上

伊賀国名張郡長瀬村

壬申四月

横矢孝右衛門(印)

由緒書

四年以前明治二己巳年寄特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国山田郡蓮池村

壬申四月

池田喜市(印)

由緒書

四年前明治二己季寄特之筋も有之、帶刀御免状被下所持仕居申候、

已上

伊賀国名張郡蔵持村

壬申四月

松山七兵衛(印)

由緒書

私儀

由緒書

從來難渋人共江助成合力、且多分之出金調達致シ候、奇特ニ依而四年以前慶応四辰年帯刀御免許状御下ケ被成下、所持仕居申候、以上

先代ヨリ村方難渋人共江金米助成致、且旧藩江親多吉代ニ金米調達致、右全功ニ依而安政五年帯刀御免許状御下ケニ相成所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡薦生村

伊賀国名張郡丈六村

壬申四月

副野小三郎(印)

壬申四月

藤森多七(印)

由緒書

由緒書

五年以前慶応四辰年軍役精勤、且奇特之筋も有之、帯刀御免許状所持仕居申候、以上

先代ヨリ村方難渋人共江金米助成いたし、且父仁平代ニ旧藩江金米致調達、右全功ニ依而安政五年歳帯刀御免許状御下ケニ相成所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡夏見村

伊賀国名張郡丈六村

壬申四月

澤 佐治右衛門(印)

壬申四月

藤森益次郎(印)

由緒書

由緒書

六年已前慶応三卯年奇特之筋有之、帯刀御免許状所持仕居申候、已上

一先代ヨリ軍役格別之精勤難渋人共江合力致、且奇特之筋モ有之、

伊賀国名張郡夏見村

依而文久元酉年帯刀御免許状御下ケ相成所持仕居申候、以上

壬申四月

深山伊左衛門(印)

伊賀国名張郡丈六村

壬申四月

堀井重郎兵衛(印)

由緒書

五年已前慶応四年軍役精勤、且奇特之筋も有之、帯刀御免状所持仕

居申候、已上

伊賀国名張郡瀧原村

壬申四月

堀川源三郎(印)

由緒書

近年調達金并永上等仕奇特之筋も在之、依而八年已前慶応元丑年帯

刀御免許状御下ケ被成下所持仕居候、以上

名張郡井手村

壬申四月

井上嘉七郎(印)

由緒書

父重右衛門

従来難渋人共江助成合力、且多分之出金調達トヲ致シ候、奇特ニ依

而六ヶ年以前ニ慶応^(ママ)四辰年御免許状御下ケ被成下所持仕居申候、以

上

伊賀^(国脱カ)名張郡黒田村

生田三右衛門(印)

由緒書

私儀

従来難渋人共江助成合力、且多分之出金調達等ヲ致シ候、奇特ニ依

而六ヶ年以前慶応^(ママ)三辰年帯刀御免許状御下ケ被成下所持仕居申候、

以上

伊賀国名張郡下三谷村

壬申四月

山崎勇治(印)

由緒書

四十六年已前文政十亥年奇特之筋有之、帯刀御免状所持仕居申候、

以上

伊賀^(築)国名張郡梁瀬村

壬申四月

松生利右衛門(印)

由緒書

一祖父又四郎代ヨリ村方難渋人共江多分之出金及合力致シ、其外貸

上永上金数多調達、尚又講武莊御普請入用方江も多分之金子ヲ差

上出精致候、奇特ニ依テ十二年以前文久三酉年帯刀免許状御下ケ

二相成所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡西田原村

壬申四月

杉森寛次郎（印）

伊賀無足人由緒書 参

(表紙)

明治五年

(貼紙)
「三ノ六」

伊賀
無足人由緒書

(貼紙・朱書)
「第一四号
ノ六」

元
津県

(中扉)

伊賀
無足人由緒書

(朱書)
「参」

元
津県

由緒書

三十七年以前天保七申年祖父九郎兵衛役儀精勤、且奇特之筋在之、
帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡馬田村

船見九蔵 (印)

壬申四月

由緒書

四十一年以前天保三辰年父久右衛門役儀精勤二付、帶刀免許状頂戴
所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡上友田村

壬申四月

山尾宇右衛門 (印)

由緒書

十五年以前安政五午年祖父忠治郎儀役儀実意二相勤奇特二付、帶刀
免許状頭戴(頂)所持仕居候

伊賀国伊賀郡高尾村

壬申四月

藤永忠三郎 (印)

由緒書

五年以前明治元辰年数年来庄屋役精勤、且重々奇特筋有之、帶刀免

許帖所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡桂村

壬申四月

川崎義兵衛(印)

由緒書

式十年前嘉永五子年父新治郎役儀精勤、且寄特之筋在之、帶刀免

許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡丸柱村

壬申四月

藤岡久兵衛(印)

由緒書

四年已前明治二巳年役儀精勤、且奇特之筋も有之、帶刀御免状所持

仕候、以上

伊賀国名張郡築瀬村

壬申四月

山口小右衛門(印)

由緒書

十七年以前安政三辰年役儀精勤、且寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴

所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡丸柱村

壬申四月

岡本新平(印)

由緒書

四十五年以前文政十二子年曾祖父伊兵衛役儀精勤、且奇特之筋在之、

帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

由緒書

伊賀国阿拝郡下友田村

壬申四月

山内佐太郎(印)

式拾老年以前嘉永五壬子年父民藏儀庄屋役精勤、其余奇特筋茂在之、

帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡上友生村

壬申四月

沢 正之助(印)

由緒書

四年已前明治二巳年役儀精勤、且奇特之筋も有之、帶刀御免状所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡布生村

壬申四月

羽後忠右衛門（印）

由緒書

十一年以前文久二壬戌年父喜右衛門山廻り役精勤、其余奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡上阿波村

壬申四月

阿波喜右衛門（印）

由緒書

四十八年前文政八酉年方父喜十郎義役儀精勤ニ付、四年前明治二巳年帶刀御免状被下所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡神屋村

壬申四月

井上常右衛門（印）

由緒書

三十七年以前天保七丙申年父儀右衛門義庄屋役精勤、其余奇特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡下阿波村

壬申四月

谷岡儀右衛門（印）

由緒書

五年以前慶応四辰年調達金之儀ニ付献金いたし、其余勤功も有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡長田村

壬申四月

廣岡重藏（印）

由緒書

四拾八年已前文政八乙酉年祖父藤治義庄屋役精勤、其余奇特之筋も有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、已上

伊賀国山田郡喰代村

壬申四月

安場定之助（印）

由緒書

一六年前卯年役義精勤、且寄特筋等茂有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡千歳村

壬申四月

福森治郎右衛門(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年年寄役精勤、且寄特之筋も有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡御代村

壬申四月

藤田治助(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年父義役儀精勤、且寄特之筋も有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡西之沢村

壬申四月

家岳平治(印)

由緒書

四年以前明治二巳年庄屋役精勤、且寄特之筋も有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡御代村

壬申四月

橋本周次(印)

由緒書

四年以前明治二巳年年寄役精勤、且寄特之筋も有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡愛田村

壬申四月

服部三左工門(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年庄屋役精勤、且寄特之筋も有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡川東村

壬申四月

服部正平(印)

由緒書

四歳已前明治二己巳年山廻り役精勤、其余寄特之筋も有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、已上

伊賀国山田郡喰代村

壬申四月

横山幸次郎(印)

由緒書

一先代ヨリ郷役精勤、且奇特筋も有之候、依而明治二己巳年帶刀御免許状被下所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡八幡村

壬申四月

福地儀兵工(印)

由緒書

一先代ヨリ郷役精勤、且奇特筋も有之候、依而慶応四辰年帶刀御免許状御下ケ相成、所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡丈六村

壬申四月

堀内嘉三大(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年役儀精勤、且奇特之筋も有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡川西村

壬申四月

福永源治郎(印)

由緒書

五年已前慶応四辰年役儀精勤、且奇特之筋も有之、帶刀御免許状所持仕居申候、已上

伊賀国名張郡夏見村

壬申四月

生悦住安治(印)

由緒書

四年以前明治二己巳年年寄役精勤、且奇特之筋も有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡愛田村

壬申四月

岡森金右工門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年庄屋役精勤、且寄特之筋も有之、帯刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡圓徳院村

壬申四月

園川平右衛門（印）

由緒書

七年以前慶応二丙寅年庄屋役精勤、其余寄特之筋も有之、帯刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡平田村

壬申四月

和田恒造（印）

由緒書

四年以前明治二巳年居村年寄役精勤、且奇特筋も有之、帯刀免許状頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡別府村

壬申四月

嶋岡利兵衛（印）

由緒書

九年以前元治元子年御軍役精勤、且奇特之筋も有之、帯刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡山畑村

壬申四月

亀井礮右衛門（印）

由緒書

四年以前明治二巳年代々役儀精勤、且寄特之筋も有之、帯刀御免状所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡長瀬村

大矢恒右衛門（印）

由緒書

五年以前慶応四辰年御軍役精勤、且寄特之筋も有之、帯刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡下柘植村

壬申四月

高嶋幸治郎（印）

由緒書

四年已前明治二己巳年郷鉄炮肝煎目附小頭役等精勤、其余寄特筋有之、
帶刀免許状頂戴所持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡長田村

壬申四月

小澤武右工門(印)

由緒書

四年已前明治二己巳年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国山田郡廣瀬村

壬申四月

杉本儀一郎(印)

由緒書

六年已前慶応三丁卯年軍役精勤、其余寄特之筋有之、帶刀免許状
頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡千戸村

壬申四月

福川甚左工門(印)

由緒書

四年已前明治二己巳年御軍用勤功、且奇特筋有之、帶刀免許状所持仕
候、以上

伊賀国伊賀郡上神戸村

壬申四月

中西源左衛門(印)

由緒書

四年已前明治二己巳年寄特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国山田郡千戸村

壬申四月

福川喜三右工門(印)

由緒書

四夕年已前明治二己巳年奇特筋在之、帶刀免許状所持仕居申候、以上
伊賀国伊賀郡安場村

山中金治(印)

壬申四月

山中金治(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋有之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡菖蒲池村

壬申四月

吉川仙右衛門(印)

由緒書

六年以前慶応三卯年御軍役精勤、且奇特之筋も有之、帶刀免許状頂

戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡御代村

壬申四月

橋本八左工門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特筋有之、帶刀免許状所持仕居候、以上

伊賀国伊賀郡界外村

壬申四月

中村善之丞(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡波敷野村

壬申四月

稻増久一郎(印)

由緒書

四年已前明治二巳年奇特之筋も有之、帶刀御免状所持仕居申候、已

上

伊賀国名張郡蔵持村

壬申四月

川島定次(印)

由緒書

六年以前慶応三卯年御軍役精勤、且奇特之筋も有之、帶刀免許状頂

戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡川東村

壬申四月

五百田吉兵衛(印)

由緒書

九年以前元治元子年御軍役精勤致候二付、帶刀免許狀頂戴所持仕居候

由緒書

一拾二年以前酉年父甚兵衛義奇特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡依那具村

伊賀国阿拝郡音羽村

壬申四月

福地左大夫(印)

壬申四月

竹村城之助(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年奇特之筋有之、帶刀免許狀所持仕居申候、以上

由緒書

伊賀国伊賀郡白樫村

以上

一五年已前辰年父九左衛門義奇特有之、帶刀免許狀頂戴仕居申候、

壬申四月

高田治兵衛(印)

伊賀国阿拝郡佐那具村

壬申四月

西澤九平(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年奇特筋有之、帶刀免許狀所持仕居申候、以上

由緒書

伊賀国伊賀郡大瀧村

四年以前明治二巳年御軍役精勤、且奇特之筋も有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

壬申四月

大垣平四郎(印)

伊賀国阿拝郡西之沢村

壬申四月

家崑理平治(印)

由緒書

四年以前明治二巳年御軍役精勤、且寄特之筋も有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡川西村

壬申四月

中林礒右衛門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡波敷野村

壬申四月

數田教庵(印)

由緒書

四年以前明治二巳年御軍役精勤、且寄特之筋も有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡川西村

壬申四月

中林宇蔵(印)

由緒書

一五年以前辰年寄特筋有之、帶刀免許状頂戴仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡西条村

壬申四月

宮川清右衛門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡波敷野村

壬申四月

藤岡甚左衛門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年御軍役精勤、且寄特之筋も有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡川東村

壬申四月

沢村藤三郎(印)

由緒書

一五年以前辰年寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡坂之下村

壬申四月

北原小三郎(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡上友田村

壬申四月

尾崎七左衛門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡東湯船村

壬申四月

藤井瀧之助(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡中友田村

壬申四月

深井芳三郎(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡上友田村

壬申四月

山尾藤吉(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡馬田村

壬申四月

松村養斬(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡石川村

壬申四月

安川彌内(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡槇山村

壬申四月

服部又右衛門(印)

由緒書

十一年以前文久二戌年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡丸柱村

壬申四月

宮田小左衛門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡槇山村

壬申四月

井上多兵衛(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡丸柱村

壬申四月

橋本嘉平治(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡内保村

壬申四月

内保九平治(印)

由緒書

四年已前明治二已年調達金出精いたし候ニ付、帶刀免許状頂戴所持
仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡波野田村

壬申四月

小森専蔵(印)

由緒書

五年以前慶応四戊辰年奇特筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国山田郡界外村

壬申四月

池沢又七(印)

由緒書

四年已前明治二已年調達金出精いたし候ニ付、帶刀免許状頂戴所持
仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡波野田村

壬申四月

澤井源蔵(印)

由緒書

四年以前明治二已年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
已上

伊賀国山田郡喰代村

壬申四月

廣田喜三太(印)

由緒書

四年已前明治二已年調達金出精いたし奇特ニ付、帶刀免許状頂戴所
持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡大野木村

壬申四月

木津勝左工門(印)

由緒書

六年已前慶応三丁卯年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
已上

伊賀国山田郡喰代村

壬申四月

服部治部右衛門(印)

由緒書

四年以上明治二己巳年寄特之筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国山田郡鷹山村

壬申四月

山地庄蔵(印)

由緒書

三拾五年以前天保九戌年父彦右衛門義寄特之筋有之、帶刀免許狀所
持仕居候、以上

伊賀国伊賀郡上神戸村

壬申四月

重地嘉右衛門(印)

由緒書

四年以上巳年難波人共江助成、其余寄特筋有之候二付、帶刀免許狀
頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡比自岐界外村

壬申四月

貝増要治良(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年寄特筋有之、帶刀免許狀所持仕居候、已上

伊賀国伊賀郡上林村

壬申四月

山村吉次(印)

由緒書

四年以上明治二己巳年寄特之筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡沖村

壬申四月

松井善蔵(印)

由緒書

四歳以前明治二己巳年寄特之筋有之、帶刀免許狀所持仕居候、以上

伊賀国伊賀郡上予野村

壬申四月

中井庄右衛門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋有之、帶刀免許帖所持仕居候、以上

伊賀国伊賀郡桂村

壬申四月

松村菊平(印)

壬申四月

伊賀国伊賀郡上之庄村

藤山慶次郎(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋有之、帶刀御免状所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡長瀬村

由緒書

四年以前明治二巳年奇特筋有之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡東谷村

壬申四月

前田惣右衛門(印)

壬申四月

横矢佐助(印)

由緒書

私儀

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡市部村

壬申四月

中岡孫六(印)

壬申四月

生田良藏(印)

近年來調達永上金等致シ、且奇特之筋も有之、依而四年以前明治二巳年帶刀御免許状御下ケ被成下所持仕居申候、已上

伊賀国名張郡黒田村

由緒書

四ヶ年以前明治二巳年奇特筋在之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

由緒書

私儀

近年来調達永上金等致シ、且奇特之筋茂有之、仍而四年已前明治二
巳年帶刀御免許状御下ケ被成下、所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡黒田村

壬申四月

富山茂助(印)

由緒書

先代方村方難渋人共金米合力、且又旧藩江調達等致候、依テ六年以
前慶応三卯年帶刀免許帖御下ケ被成下頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡農人町

壬申四月

上田庄八(印)

由緒書

一父源治代ヨリ村方難渋人江合力出金米致シ、其外貸上永上金等茂
多分調達仕候、奇特ニ依テ五年已前辰年ニ帶刀免許状御下ケニ相
成所持仕居申候、以上

伊賀国名張郡西田原村

壬申四月

山下源兵衛(印)

由緒書

一三拾七年前申年祖父勘右衛門義奇特筋有之、帶刀免許状頂裁所^(戴)
所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡服部郷

壬申四月

高島勘右衛門(印)

由緒書

数代医業致し療用格別出精、猶又度々出張等仕、其余奇特之筋御座
候ニ付、慶応元丑歳七月帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡農人町

壬申四月

邨岡三八(印)

由緒書

一五年以前辰年奇特筋茂有之、帶刀免許帖頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡千歳村

壬申四月

濱瀬治右衛門(印)

由緒書

一六六以前卯年寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡佐那具村

壬申四月

木澤正右工門(印)

由緒書

五年前慶応四辰年御軍役精勤、且寄特之筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡愛田村

伊賀国阿拝郡愛田村

壬申四月

野田庄平(印)

由緒書

四年前明治二巳年御軍役精勤、且寄特之筋も有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡川西村

壬申四月

福永源五郎(印)

由緒書

十五年前安政五午年祖父修平儀寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡川合村

壬申四月

藤井銃太郎(印)

由緒書

四年前明治二巳年御軍役精勤、且寄特之筋も有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡川西村

壬申四月

谷村友三郎(印)

由緒書

四年前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡川合村

壬申四月

木村玄湛(印)

由緒書

一五年以前辰年寄特筋有之、帶刀免許狀^(頂)項戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡土橋村

壬申四月

谷口清一郎(印)

伊賀国阿拝郡大谷村

壬申四月

樋口栄専(印)

由緒書

一四年以前巳年寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡土橋村

壬申四月

勝井藤兵衛(印)

戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡下柘植村

壬申四月

川村兵右工門(印)

由緒書

由緒書

一四年巳前巳年寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡山神村

壬申四月

奥知重治郎(印)

仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡上柘植村

壬申四月

笹嶋清兵衛(印)

由緒書

一五年以前戊辰年寄特筋有之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、以上

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡小杉村

壬申四月

西尾平左衛門(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡東湯船村

壬申四月

伊室甚助(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡小杉村

壬申四月

松山貞一郎(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡西湯船村

壬申四月

岩田久太(印)

由緒書

四年以前明治二巳年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

以上

伊賀国阿拝郡小杉村

壬申四月

松山藤四郎(印)

由緒書

四年以前明治二巳年調達金并献金等仕寄特二付、帶刀免許状頂戴仕

居申候、已上

伊賀国阿拝郡長田村

壬申四月

田中六右工門(印)

由緒書

拾貳年已前万延二酉年為替方手代実貞ニ相勤寄特ニ付、帶刀免許状
頂戴所持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡長田村

壬申四月

藤榎小右工門(印)

由緒書

一五年以前戊辰年寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上
伊賀国阿拝郡東三田村

壬申四月

本城宇平次(印)

由緒書

三拾二年以前天保十二丑年裏町牢長屋掛リ万端引請骨折取扱積立金
多分ニ相成、其上年來実体ニ能相勤、古風質素ヲ相守家内睦敷寄特
ニ付、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡朝屋村

壬申四月

上野七太夫(印)

由緒書

四年已前明治二巳年調達金出精いたし、其余寄特筋有之、帶刀免許
状頂戴所持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡西山村

壬申四月

川野喜三右工門(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年調達金出精いたし寄特ニ付、帶刀免許状頂戴所
持仕居候、已上

伊賀国阿拝郡島原村

壬申四月

平地健助(印)

由緒書

四年已前明治二巳年調達金出精いたし寄特ニ付、帶刀免許状頂戴所
持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡東村

壬申四月

竹岡嘉左工門(印)

由緒書

四年以前明治二己巳年寄特之筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国阿拝郡玉瀧村

壬申四月

礮矢茂三郎(印)

由緒書

四年以前明治二己巳年調達金出精いたし寄特ニ付、帶刀免許状頂戴所
所持仕居申候、以上

伊賀国阿拝郡大野木村

壬申四月

清水金吾(印)

由緒書

四年已前明治二己巳年調達金并献金等いたし寄特ニ付、帶^(刀腕)免許状頂戴
所持仕居申候、已上

伊賀国阿拝郡大野木村

壬申四月

富澤久左工門(印)

由緒書

四年以前明治二己巳年寄特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国山田郡千戸村

壬申四月

福川喜平治(印)

由緒書

四年以前明治二己巳年父兵左衛門義軍役精勤、其余寄特之筋有之、
帶刀免許状頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡下友生村

壬申四月

小澤覚治郎(印)

由緒書

六年已前慶応三丁卯年軍役情^(精)勤、其余寄特之筋有之、帶刀免許状
頂戴所持仕居申候、以上

伊賀国山田郡上友生村

壬申四月

曾我宇平太(印)

由緒書

五年以前慶応四戊辰年奇特筋在之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国山田郡上友生村

壬申四月

沢田忠次郎(印)

由緒書

五年以前慶応四辰年医業出精致、其余奇特筋毛有之、帶刀免許状頂
戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡比自岐界外村

壬申四月

貝増柳貞(印)

由緒書

四年以前明治二己巳年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、
以上

伊賀国山田郡喰代村

壬申四月

百地三之丞(印)

由緒書

四年以前明治二己巳年奇特之筋有之、帶刀免許状所持仕居申候、以上
伊賀国伊賀郡下神戸村

壬申四月

大北彦五郎(印)

由緒書

五年以前明治元戊辰年父忠造義寄特筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕
居候、以上

伊賀国山田郡中馬野村

壬申四月

福岡兵右衛門(印)

由緒書

四年以前明治二己巳年難渋人共江多分助成致、其余奇特筋毛有之、帶
刀免許状頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡伊勢地村

壬申四月

山本芳次郎(印)

由緒書

四拾八年以前文政八酉年祖父甚之丞儀難涉人共江多分助成出米致候
二付、帶刀免許狀頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡霧生村

壬申四月

松室繁三郎(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡高尾村

壬申四月

古城嘉市(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡高尾村

壬申四月

大原善次(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋在之、帶刀免許狀頂戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡高尾村

壬申四月

宮園孫治郎(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋在之、帶刀免許狀^(頂)頭戴所持仕居候

伊賀国伊賀郡高尾村

壬申四月

鈴木柳蔵(印)

由緒書

三拾貳年以前天保十二丑年父柳桂儀医業出精難涉人共江多分施薬、

且奇特筋在之、帶刀免許狀所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡猪田村

壬申四月

松下柳桂(印)

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋有之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

壬申四月

伊賀国伊賀郡上之庄村

神山謙造(印)

伊賀国伊賀郡猪田村

壬申四月

廣田源一郎(印)

由緒書

由緒書

四年以前明治二巳年奇特之筋有之、帶刀免許状所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡下予野村

壬申四月

伊賀国伊賀郡下小波田村

川上七四郎(印)

壬申四月

勝島嘉造(印)

由緒書

由緒書

四歳以前明治二巳歳奇特之筋有之、帶刀免許状(状)所持仕居申候、以上

伊賀国伊賀郡治田村

伊賀国伊賀郡市部村

壬申四月

市田竹造(印)

壬申四月

中森與平太(印)

由緒書

四ヶ年已前明治二巳年奇特筋有之、帶刀免許状所持仕居候、以上

由緒書

五ヶ年前慶応四辰年奇特之筋も有之、帶刀御免許状所持仕居申候、以

上

由緒書

伊賀国名張郡瀧原村

四年前明治二己巳年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

壬申四月

福永久右衛門 (印)

以上

伊賀国山田郡平田村

壬申四月

山下庄兵衛 (印)

由緒書

五年以前慶応四辰年軍役精勤、且奇特之筋も有之、帶刀御免状所持

仕居申候、以上

由緒書

伊賀国名張郡神屋村

四年前明治二己巳年奇特之筋有之、帶刀免許状頂戴所持仕居申候、

壬申四月

井上茂三郎 (印)

以上

伊賀国山田郡下阿波村

壬申四月

米岡弥蔵 (印)

由緒書

一先代ヨリ軍役格別之精勤、且奇特之筋も有之、依而慶応三卯年帶

刀御免許状御下ケ相成所持仕居申候、已上

伊賀国名張郡丈六村

壬申四月

堀内新次郎 (印)

はじめに

「伊賀無足人由緒書」(以下、「由緒書」という。)は、三重県指定有形文化財である「三重県行政文書」の中に含まれる史料である。多数ある「三重県行政文書」の中から「無足人由緒書」を選択した理由は、博物館での資料閲覧の状況と関わりがある。資料閲覧の多くは「三重県行政文書」の絵図・地図の中の地籍図であるが、文書に関しては、特に先祖の調査に関して無足人に関する閲覧が多く、それへの便宜を図るためでもある。「由緒書」は、津藩の郷士であった無足人の来歴を書き記したもので、江戸時代に遡って各家の由緒が記されている。したがって、伊賀・伊勢国に居住した無足人の来歴や取立状況が詳細にわかるものである。

今回の翻刻は、伊賀国無足人に関するものであるが、それは無足人の発祥が伊賀国に起因し成立してきたものと考えられるため、その点を考慮して先に翻刻を行った。

本稿では、その由緒書の作成背景や性格等若干の解説をし、津藩無足人の詳細な分析は後日に行いたい。

一、「由緒書」成立の背景

「由緒書」は、旧津藩(久居藩も含む)で「無足人」といわれた郷士の「取調帳」と一体化された記録である。無足人は津藩領国である伊勢・伊賀・山城・大和国の村落に居住していた。しかし、当館に残された由緒書は、伊勢国・伊賀国のもので、今回翻刻したものは伊賀国に関する由緒書である。

旧津藩では、江戸時代初期から明治初期にかけて、村に住む有力な土豪層や献金等を行った者を無足人に取り立て、藩の軍役を担わせた。実際に、無足人がその役を果たしたのは、江戸時代初期と幕末維新时期で、無足人の中には幕末維新时期に戊辰戦争で遠く東北地域まで従軍した者もいた。

この「由緒書」は、明治五（一八七二）年に作成されたものであるので、直接的には津藩とは関係ないが、明治政府が、維新後身分を確定する際に用いたと考えられるものである。それは、明治二年に政府の政策で武士が士族、無足人は武士と農民との間の身分であったことから、大部分が「卒族^{そとぞく}」とされ、さらに明治五年に、「卒」身分が廃止され平民身分に繰り入れられたことと関係がある。

なお、この「由緒書」は、旧津藩で無足人であった家の由緒を書き上げたもので、その内容は、無足人であった家に所蔵された由緒書と類似している。明治期の由緒書の作成の際には、各家に残された文書が利用されたのであろうと推測できることから、江戸時代の津藩無足人家の由緒を明らかにすることのできる大変貴重な資料である。

二、「由緒書」の性格

「由緒書」は、各家の由緒を示したものであるが、各個人で書き上げたものではない。一地域にまたがって由緒書を執筆している事例が見られる。その地域は明治五年から十一年までであった大区小区制の小区単位で分けられている。例えば、第九大区第四小区には、西湯舟村・東湯舟村・小杉村・上友田村・川合村・丸柱村・石川村・波敷野村・中友田村・下友田村・馬田村・田中村・千貝村・馬場村・玉瀧村・内保村・槇山村の一七か村が所属していた。その中で、西湯舟村・東湯舟村・小杉村・上友田村・川合村・丸柱村・石川村・波敷野村・中友田村・下友田村・馬田村・玉瀧村・内保村・槇山村の一四か村の由緒書は、文言や内容は異なるものの、楷書体で字形が同じであり、同一人の筆により書かれたものであると思われる。近世期には「筆耕」と呼ばれる文筆活動（文章を書くこと）によって生計を立てる人たちがいたことが報告されていることや、これらの一四か村が伊賀国阿拝郡の北部にあり、近村の村落同士であることから、同一の筆耕者によって執筆されたものと思われる。このような事例はこの地域だけの特徴ではなく、他の地域でも見られるので、このことから由緒書は、大区小区制の小区単位で取りまとめて、明治五年三月に書かれた可能性がある。同時に西湯舟村・東湯舟村・玉瀧村などは別の人物の筆による由緒書があることから、必ずしも筆耕者だけで書かれたものではなく、複数人で由緒書が書かれていたのである。

また、由緒書の内容は、無足人と無足人より格式の低い無足人格に分けられており、「無足人取調帳」では、大別して①先祖以来土着した者・旧家・家筋由緒がある者、②村役等精勤の者、③軍資金穀調達・窮民救助の者に分類され、無足人格は②村役等精勤の者、③軍資金穀調達・窮民救助の者に分類されている。ただ、内容は地域・村単位で精粗があるが、それは近世期に各家で所持していた無足人の由緒書を参考にして執筆されたためであると思われる。さらに、由緒書の中には、文政元（一八一八）年に伊賀国で行われた「無足人改」を起点として執筆されている者も多く見られ、その点ではやや正確さに欠ける面も含まれている。

無足人の取立は、「藩」という名称が正式に用いられた明治二年になってからも行われており、この時期になぜ藩が無足人を取り立てたのかをきちんと分析する必要がある。

おわりに

以上、非常に雑駁な解説となったが、この「由緒書」の目次に相当する「伊賀無足人取調帳」の分析が『三重県史』通史編近世1で既に行われている。それによれば、伊賀国無足人五一四人のうち、十七世紀以来の由緒を持つ無足人は八人で、四七一人が十九世紀以降の登用であったこと、十九世紀後半になると無足人格の比重が高くなり、軍資金穀調達による登用が増え、無足人が献金郷土化していることが記されている。今後、「由緒書」の詳細な検討がなされれば、伊賀国と伊勢国の無足人取立経緯や取立年代の差異など興味深い事実も出てこようかと思われる。なお、この資料が多方面で利用されることを祈念して摺筆したい。

（調査・資料情報課 藤谷彰）

あとがき

本冊では、当館に所蔵されている「三重県行政文書」の中から「伊賀無足人由緒書」三冊を掲載しています。

これらの由緒書は、平成二十六年度に翻刻した「伊賀無足人取調帳」の本文にあたるもので、無足人となった時期や由来が記されています。無足人は、津・久居藩の村落に居住していた郷士で、この明治五年の無足人は旧津藩領であった伊賀・伊勢国村落の分です。

当館では、開館以来、無足人に関する問い合わせが多く、中でも自分のルーツ探しをされる方に利用されるケースが増えていきます。利用にあたっては、くずし字で書かれていることから、これらの活字翻刻されたものがあればとのご要望も多々あります。そこで、本冊では無足人のうち、伊賀国に居住した人たちの由緒書を翻刻掲載しました。伊勢国の無足人の由緒書も同様に翻刻できればと考えています。

また、今回翻刻掲載した文書は、いずれも資料閲覧室で実物を閲覧していただくことも可能です。津藩の歴史・文化研究の基礎的史料として、地域史の学習などに活用していただき、郷土やそこで暮らした先人たちへの親しみを一層深めていただければと思います。

当館の資料叢書では、今後とも、三重県の自然や歴史・文化にかかわる基礎的な資料をはじめ関連資料を順次刊行してゆく予定です。ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

三重県総合博物館資料叢書 No. 05

平成三十一年三月三十一日発行

編集 三重県総合博物館

発行 津市一身田上津部田三〇六〇

電話 〇五九（三二八）二三八三

FAX 〇五九（三二九）八三一〇

印刷 共立印刷株式会社

津市安濃町今徳西前野九〇一

電話 〇五九（二六八）四一一一

MieMu | みえむ |